

【2022年度～2025年度】 4年間の主な事業

－ 市長公約に関連する事業工程表 －

2024年9月
戸田市

市長公約 取組事業一覧

	担当部局	関連部局	
01 命と健康を守りコロナ克服へ			
コロナ克服			
1	迅速かつ安全な新型コロナワクチン接種の推進	健康福祉部	
2	市民医療センターにおける検査・処方・後遺症ケアの推進	市民医療センター	
3	臨機応変な対応による感染拡大防止と社会経済活動の支援	健康福祉部	環境経済部
安心の保健医療			
4	こども医療費・ひとり親家庭等医療費の現物給付を県内他市へ拡大	こども健やか部	
5-1	認知症対策・がん対策を推進する条例の制定と施策の推進	健康福祉部	
5-2	認知症対策・がん対策を推進する条例の制定と施策の推進	健康福祉部	
6	糖尿病・慢性腎臓病予防やCOPD等の生活習慣病対策の推進	健康福祉部	
健康増進			
7	健康な生活に向けた「スマートウェルネス推進プラン」の策定	健康福祉部	都市整備部
8	健康を支える食育の推進と若者や子どものヘルスケアの充実	健康福祉部	教育委員会事務局
9	引きこもり支援や自殺予防等の心の健康・孤立対策の推進	健康福祉部	こども健やか部、教育委員会事務局
02 共に支え合う優しいまち			
一生涯の安心			
10	人生100年を豊かにする「シニア社会参加推進プラン」の策定	健康福祉部	市民生活部、環境経済部、教育委員会事務局
11	2040年問題を見据えた地域包括ケアシステムの充実	健康福祉部	
12	介護ロボットやAI等の導入による介護テックの推進	健康福祉部	
共生のまち			
13	差別をなくし認め合う共生社会を推進する条例の制定と施策の推進	健康福祉部	
14	児童発達支援センターの充実による発達障がい支援の推進	健康福祉部	こども健やか部
15	企業や学校との連携による障がい者の雇用機会の創出	健康福祉部	環境経済部、教育委員会事務局
多様性の尊重			
16	障がい者アート展の実施やパラスポーツに触れる機会の創出	健康福祉部	市民生活部
17	性的マイノリティの方を対象とする「パートナーシップ宣誓制度」の策定	市民生活部	
18	外国人市民との新たな交流の場創出による多文化共生の推進	市民生活部	

市長公約 取組事業一覧

	担当部局	関連部局	
03災害に強く安全なまち			
治水の徹底			
19	北大通りへの雨水貯留施設整備や下水道敷設・更新による浸水対策	水安全部	
20	国県と連携した笹目川の水門整備やポートコースを活用した治水の推進	水安全部	
21	3D都市モデルの整備による街の立体地図化と浸水対策の推進	都市整備部	水安全部、危機管理防災課
いのち最優先			
22-1	消防東部分署の建替えと危機管理防災センター設置の検討	消防	企画財政部
22-2	消防東部分署の建替えと危機管理防災センター設置の検討	危機管理防災課	企画財政部、総務部
23	実践的な防災訓練の実施と中学生防災士の育成	危機管理防災課	教育委員会事務局
24	福祉避難所の増設とペット同行避難支援の推進	危機管理防災課	健康福祉部、環境経済部
市民を守る			
25	見守り防犯カメラやボランティアによる子ども見守り体制の構築	市民生活部、教育委員会事務局	
26	特殊詐欺対策やインターネット人権侵害対策の推進	市民生活部	
27	ゾーン30増設や通学路整備などの交通安全対策の推進	都市整備部	教育委員会事務局
04子育て支援の充実			
子育ての安心			
28	全妊婦への面談・産後ケアの実施と不妊治療助成の拡大	こども健やか部	
29	第3子以降の学校給食費の完全無償化(所得制限なし)の実施	教育委員会事務局	
30	「待機児童ゼロ」継続に向けた保育園と学童保育のさらなる充実	こども健やか部	
子ども全力応援			
31	地域で子育て支援を推進する条例の制定と施策の推進	こども健やか部	市民生活部、健康福祉部、教育委員会事務局
32	子ども食堂等の居場所づくり支援を全小学校区で推進	こども健やか部	市民生活部、健康福祉部、教育委員会事務局
33	ヤングケアラーの支援を推進する条例の制定と施策の推進	健康福祉部	こども健やか部、教育委員会事務局
子どもを守る			
34	ひとり親家庭が養育費を確実に受け取れる保証料補助制度の創設	こども健やか部	
35-1	医療的ケアが必要な子どもに対応できる保育・教育環境の整備	こども健やか部	
35-2	医療的ケアが必要な子どもに対応できる保育・教育環境の整備	教育委員会事務局	
36-1	総合的な児童虐待対策の推進と配偶者暴力相談支援センターの設置	こども健やか部	
36-2	総合的な児童虐待対策の推進と配偶者暴力相談支援センターの設置	市民生活部	

市長公約 取組事業一覧

	担当部局	関連部局
05誰一人取り残さない教育		
教育日本一		
37	児童生徒の発達段階を踏まえた個別最適で協働的学びの推進	教育委員会事務局
38	自然体験活動等の充実と豊かな人間性や生きる力を育む教育の推進	教育委員会事務局
39	STEAM教育やPBL・教育データの利活用等による教育改革	教育委員会事務局 企画財政部、こども健やか部
学校の安心		
40	教育ニーズに対応した学校増改築の着実な実施	教育委員会事務局 企画財政部
41	不登校の児童生徒が安心して通える校内サポートルームの設置	教育委員会事務局 こども健やか部
42	多様な学習機会確保のため全学校への特別支援学級の設置	教育委員会事務局
豊かな社会教育		
43	郷土博物館のリニューアルとアートミュージアム設置の検討	教育委員会事務局、市民生活部
44	産官学民連携による市民大学のDX化やリカレント教育の推進	教育委員会事務局
45	図書館の居場所機能の充実やデジタル化の推進	教育委員会事務局
06地域の誇りを高める		
感動の創出		
46	文化芸術・スポーツを推進する条例の制定と施策の推進	市民生活部
47	スポーツ振興に資する戸田市スポーツセンター建て替えの検討	市民生活部 企画財政部
48	戸田市文化会館を活用した市民が誇れる音楽イベントの実施	市民生活部
地域資源の発掘		
49	地域活性化に向けた「ボートのまちづくりコンソーシアム」の設置	市民生活部
50	著名人やアーティスト・スポーツチーム等との連携による魅力発信	市長公室 市民生活部
51	ふるさと納税を活用した地域の商品やサービスの魅力発信	環境経済部 市長公室
対話する市政		
52	公民館や町会会館へのWi-Fi環境整備による多世代交流の推進	市民生活部 教育委員会事務局、健康福祉部
53	子ども一日市長体験や市長ダイアログ(対話)の実施	市長公室
54	地域担当職員制度の全市展開による地域活性化の推進	市民生活部

市長公約 取組事業一覧

	担当部局	関連部局	
07環境と経済の好循環			
持続可能な未来			
55	SDGs推進企業を認証する「とだSDGsパートナー制度」の創設	環境経済部	
56	循環型社会に向けたプラスチックや食品ロスの削減と3Rの推進	環境経済部	
57	2050年CO2実質排出ゼロに向けた「ゼロカーボンシティ宣言」表明	環境経済部	
経済の好循環			
58	事業者のデジタル化支援や人材確保等ニーズに応じた施策の推進	環境経済部	
59	商工会との連携によるプレミアム商品券の発行の検討	環境経済部	
60	公共事業の発注・施工時期の平準化による地元企業の受注機会確保	総務部	
緑と自然を守る			
61	人と動物の共生を推進する条例の制定と動物愛護施策の推進	環境経済部	
62	「市の鳥」制定や新たな里地保全の推進による生物多様性確保の推進	環境経済部	
63	「サクラソウプロジェクト」等の花と緑を守り育てる施策の推進	環境経済部	
08豊かな住環境づくり			
快適な街並み			
64	「戸田市バイシクルシティ推進プラン」の策定と自転車まちづくりの推進	都市整備部	環境経済部
65	バリアフリー基本構想による市内3駅周辺のバリアフリー化の推進	都市整備部	
66	新曽土地区画整理事業の効率的な推進と北戸田駅西口駅前の整備	都市整備部	企画財政部
公園の魅力向上			
67	彩湖・道満グリーンパークの大規模リニューアルによるにぎわい創出	環境経済部	
68	子どもが歩いて行ける場所にボール遊びができる拠点の設置	環境経済部	こども健やか部、教育委員会事務局、市民生活部
69	市民ニーズを踏まえた公園リニューアル計画の推進	環境経済部	
水辺の再生			
70	上戸田川・さくら川や水路の着実な整備と水辺再生の推進	水安全部	
71	彩湖自然学習センターを拠点とした新たな水辺環境エコツアーの創設	教育委員会事務局	環境経済部
72	荒川や市内河川空間のオープン化による水辺のにぎわい創出	環境経済部	水安全部

市長公約 取組事業一覧

	担当部局	関連部局
09未来志向の行政		
デジタル市役所		
73	原則すべての行政手続きをスマートフォンで完結させるデジタル化	企画財政部
74	原則すべての使用料や手数料の支払いをキャッシュレス化	企画財政部
75	AI・RPA導入等の徹底的なDXによる改革とデータ駆動行政の推進	企画財政部 全ての部局
公民連携		
76	公民連携によるまちづくり実践フィールド「(仮)とだらボ」の設置	企画財政部
77	新たな社会課題解決手法のコレクティブ・インパクトやSIB導入の検討	企画財政部
78	「戸田市SDGs共創基金」の活用による市民活動・NPO活動の活性化	市民生活部
行政改革		
79	一人一改善運動や業務棚卸しによる不断の市役所改革の推進	企画財政部
80	公共施設等総合管理計画と公共施設再編プランの見直し	企画財政部
81	市出資法人の統合・連携・活用に関する方針の策定	企画財政部

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
1	迅速かつ安全な新型コロナワクチン接種の推進	健康福祉部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
希望する市民が安全にワクチン接種できる環境整備		個別接種(医療機関)・集団接種を連動させた接種体制の確保	→			
		市民が安全・安心にワクチン接種を受けられる環境の整備	→			
達成予定年度	達成状況					
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・医師会・医療機関と連携し、最大約50医療機関の個別接種体制を確保し、迅速な接種を推進するとともに、7月・8月には接種率が低い若者を主な対象とした接種促進キャンペーン(「週末の特別予約枠」の設定等)を実施した。 ・対象者数が増大するオミクロン株対応ワクチン接種の開始に合わせ、11月・12月には集団接種(福祉保健センター・スポーツセンター)を実施し、後半は「予約なし」でも接種を受けられるようにした。 ・対象者の年齢や接種回数によって使用可能ワクチンが異なるなど、ワクチン接種が日々複雑になってきていることから、市独自に「年齢区分別使用可能なワクチン一覧」、「接種予約における電話予約受付フロー」、「高齢者施設等の接種チェックシート」を作成し関係機関に送付するなど、間違い接種防止に努め、安全・安心な接種環境を整備できた。 			<ul style="list-style-type: none"> ・国から個別接種中心の接種体制構築が求められていたことから、医師会と調整の上、「令和5年春開始接種」、「令和5年秋開始接種」、「初回接種」において、それぞれ年齢区分毎に個別医療機関のみで対応可能な接種体制を確保した。 ・間違い接種防止の観点から、令和5年度の接種プログラムに沿った「年齢区分別対象者確認フロー」を市独自で作成し接種医療機関に配布したほか、医療機関とのワクチン配送に使用する様式を見直し、各医療機関の在庫ワクチン管理を徹底することで、安心・安全な接種環境を整備した。 ※新型コロナワクチンの特例臨時接種は2023年度末で終了し、2024年度からは高齢者インフルエンザ同様の制度(B類疾病の定期接種)へと移行 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			
/			/			

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
2	市民医療センターにおける検査・処方・後遺症ケアの推進	市民医療センター				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
コロナアフターケア外来の開設	迅速PCR検査及び抗原検査の実施からモルヌピラビル等の処方	→				
	投薬、リハビリや生活改善指導など後遺症患者へ適切な対処療法を実施	→				
達成予定年度	達成状況					
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> 迅速PCR検査及び抗原検査については、発熱外来において医師の指示のもと実施しており、必要に応じてモルヌピラビル等の投薬治療を行っている。 コロナ・アフターケア外来を開設し投薬等の治療を行っており、令和5年3月末現在で112件程度の患者が受診している。その中でコロナ由来のフレイルの対応についても、リハビリ機能を拡充する等、後遺症で悩む市民のニーズに応えている。 		<ul style="list-style-type: none"> 令和5年5月に5類へ移行したが、引き続き感染対策を講じ、多くの方が受診できるように発熱外来を行った。また、PCR検査及び抗原検査の実施及びモルヌピラビル等の処方も継続的に行った。 令和5年度はコロナ・アフターケア外来では59件程度の患者が継続し、投薬、リハビリや生活改善指導など後遺症患者への適切な対処療法を行うことができた。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
3	臨機応変な対応による感染拡大防止と社会経済活動の支援	健康福祉部	環境経済部			
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
状況に応じた感染予防対策及び支援	迅速で適切な感染状況の収集を行い、国、県と連動した市民への正確な情報提供の実施	→				
状況に応じた社会経済活動の支援	タイムリーな感染予防対策の普及啓発及び自宅療養者等や市内事業者への支援の実施	→				
	感染状況に応じた必要かつ適切な市内団体・事業者等への社会経済活動の支援	→				
達成予定年度	達成状況					
2025年度	達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスに関する国や県の対応などの情報を収集するとともに、新型コロナウイルス対策本部会議を開催し、公共施設における対応等についての戸田市の方針や国・県の対応に応じた市の対応の決定、戸田市における感染状況や県の対策本部会議などの情報共有を行った。 県の感染対策に係る協力要請などの情報を発信し、感染予防対策の普及啓発に努めるとともに、自宅療養のための食料およびパルスオキシメーターの配送や事業者や市民への抗原検査キットの配付を行うなど、感染状況に応じた対応を行った。 新型コロナウイルスや物価高騰の影響下において、市内消費の活性化を通じた事業者支援を図るため、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスに関する国や県の対応などの情報の収集を行い、国・県の対応に連動して市の対応を決定し、確定した正しい情報を市民に提供した。 新型コロナウイルス感染症の2類相当から5類への位置づけ変更による国・県の感染予防対策、各種変更点などの情報を、市民に速やかに提供した。 <p>※新型コロナウイルス感染症における感染症法上の位置づけの5類感染症への変更後においては、通常の対応に移行。</p>				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
4	こども医療費・ひとり親家庭等医療費の現物給付を県内他市へ拡大	こども健やか部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
こども医療費の現物給付化		システム改修、各種団体・市民への周知、新受給者証の発行等の実施	→			
ひとり親家庭等医療費の現物給付化		こども医療費の埼玉県内における現物給付の実施		→		
		ひとり親家庭等医療費の埼玉県内における現物給付の実施		→		
達成予定年度	達成状況					
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県内現物給付化に向け、システム改修、ポスターや個別通知による各種団体・市民への周知、新受給者証の発行を行った。 ・こども医療費については令和4年10月診療分から、ひとり親家庭等医療費については令和5年1月診療分から埼玉県内における現物給付を開始した。 ・こども医療費・ひとり親家庭等医療費に係る改正条例の施行とともに、システム改修等を実施したことにより、給付事務体制の整備が完了した。 			/			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			
/			/			

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
5-1	認知症対策・がん対策を推進する条例の制定と施策の推進	健康福祉部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
認知症対策を推進する条例の制定		先進自治体等の調査及び研究並びに関係機関等との調整	→			
		関係機関等との調整を含め、認知症対策を推進する条例の制定		→		
		条例に基づく、施策の推進			→	
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<p>・先進自治体等の条例の調査及び研究並びに関係機関等との調整を実施した。</p>			<p>・市民、学識経験者、介護福祉事業従事者などで構成する「戸田市総合介護福祉市民協議会」や、認知症本人への支援として開催している認知症本人ミーティングの場などで、委員や本人とその家族から意見を伺い、それらを踏まえながら条例の内容を検討し、パブリック・コメントを経て「戸田市認知症とともに生きるあたたかいまちづくり条例」を制定した。</p>			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
5-2	認知症対策・がん対策を推進する条例の制定と施策の推進	健康福祉部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
がん対策を推進する条例の制定		戸田市がん対策推進のための具体的な取り組みの検討・研究	→			
		がん対策を推進する条例の制定	→			
		条例に基づく、施策の推進		→		
達成予定年度	達成状況					
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・さいたま市の「さいたま市がん対策の総合的かつ計画的な推進に関する条例」や事業の取組みなどを参考に具体的な取り組みの検討・研究を行った。 ・がん対策を総合的に推進するため、がん対策推進条例を3月に制定した。 ・がん対策推進条例の制定に併せて、新たに「がん患者医療用補正具購入費補助金」及び「戸田市若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金」の2つの補助金制度を創設した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・がん対策推進の具体的な取り組みとして、「がん患者医療用補正具購入費補助金」及び「戸田市若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金」制度を4月1日から実施した。 ・がんの知識や予防、生活や就労など各種支援制度を盛り込んだがんに関する総合的な冊子を作成し、医療機関や公共施設に配架し啓発を行った。 ・市民への普及啓発として、がんに対する取組や対応などを学ぶための講演会を開催した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
6	糖尿病・慢性腎臓病予防やCOPDなど生活習慣病対策の推進	健康福祉部				
	評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	生活習慣改善のための教室及び講座等の推進	包括連携協定締結団体等の民間との連携等による生活習慣改善に係る対策の検討及び実施	→			
	生活習慣病について周知啓発及び対策の推進	COPDをはじめとした生活習慣病全般の予防等における周知及び対策	→			
	達成予定年度	達成状況				
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣改善教室において、蕨戸田市医師会及び第一生命保険株式会社との共催で生活習慣病の予防改善のための講義を行った。 健康教育として、市民の健康への関心を更に高めるため明治安田生命保険相互会社と連携して「健康情報ステーション健康講座」や、住友生命保険相互会社との共催で後谷公園において青空ヨガや食育の講義を行った。 アストラゼネカ株式会社と連携し、COPDにおける予防啓発として肺の健康チェックシートを公共施設に配架し周知を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> 蕨戸田医師会、戸田中央総合病院と連携し、CKD(慢性腎不全)をテーマに生活習慣改善教室を現地・オンデマンド方式で開催した。 包括連携に基づいた講座の実施として、住友生命保険相互会社と連携し、「健康情報ステーション健康講座」を実施した。内容について、「健康長寿サポーター養成講座」、「血管年齢測定」、「野菜量測定」、「ストレスチェック」、「血圧測定」などを実施し、メニューの充実を図った。 また、受動喫煙防止(COPD)のための周知啓発として、市内2か所の健康情報ステーション内で受動喫煙防止・COPDの周知に関するパネル、ポスター展示を実施した。同趣旨にて、市内11か所の公共施設などにおいてもチラシと歯周病と喫煙に関するラベルを添付した啓発用マスクを各窓口に配架した。チラシについては、アストラゼネカ社からの協力による「COPDチェックリスト」を活用し、COPDの認知度の向上を図った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
7	健康な生活に向けた「スマートウェルネス推進プラン」の策定	健康福祉部	都市整備部			
	評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	スマートウェルネス推進プランの策定	第4次健康増進計画・第3次食育推進計画策定と連携した市民アンケート調査の実施・集計	→			
		ウォークアブルシティ構想の具現化や産学官との連携等を取り入れたスマートウェルネス推進プランの策定	→			
		スマートウェルネス推進プランに基づく各種施策の推進及び進捗管理			→	→
達成予定年度	達成状況	SWC「キッズ健幸アンバサダー養成講座」による運動の習慣化	→	→	→	→
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・20歳から79歳の市民3000名を無作為で抽出し、戸田市健康づくりに関する市民アンケート調査を実施。有効回収率は47.5%。 ・戸田市健康なまちづくり推進庁内会議及び戸田市保健対策推進協議会において、計画策定に向けた情報共有を行った。 ・令和4年12月1日に戸田南小学校4年生126人を対象に、オリンピック白井健三さん及びパラリンピアン辻沙絵さんの実技指導や健康における運動の大切さを学ぶキッズ健幸アンバサダー養成講座を開催し、子どもたちが健康における運動の大切さを学ぶとともに、それをメッセージ動画として地域の高齢者に発信し、運動の習慣化や健康リテラシーの向上を図った。 			<ul style="list-style-type: none"> ・専門家の監修のもと、保健対策推進協議会や庁内関係各課での検討を行い、健康に関する各分野を包含した総合的な計画として、スマートウェルネスシティ推進プランを令和6年3月に策定した。 ・「キッズ健幸アンバサダー養成講座」を市内小学校5校に拡大して開催し、子どもたちから父・母・祖父母及び地域の高齢者等に健康における運動の大切さを伝える取組みを実施した。児童、保護者、地域の高齢者に運動の習慣化及び健康リテラシーの向上を図った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
8	健康を支える食育の推進と若者や子どものヘルスケアの充実	健康福祉部	教育委員会事務局			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
第3次戸田市食育推進計画策定		第4次健康増進計画と連携した市民アンケート調査の実施・集計	→			
朝食を食べる若い世代の割合(目標87%)		第3次戸田市食育推進計画策定	→			
		包括連携協定締結団体等の民間団体や関係機関と連携した食育の推進	→			
達成予定年度	達成状況	包括連携協定締結団体等の民間団体や関係機関と連携した若者や子どもの健康に関する施策の推進	→			
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 第3次戸田市食育推進計画の計画策定に伴い市民アンケートによる「食」の実態調査を実施した。 包括連携協定締結団体等の民間団体や関係機関と連携した食育の推進として①とだPR大使の美味しいレシピの動画発信による食への興味関心の向上、②女子栄養大学学生考案によるバランス弁当の開発販売、③日本薬科大学による薬膳についての情報発信など産学官連携の取り組みを計画し、PR大使、大学、企業と調整を行った。 イベントでの食育の発信については、3年ぶりに開催した健康福祉の杜まつりにおいて、食育推進計画第3章「こころをつなぐ食」の食文化の伝承に焦点を当て、埼玉県郷土料理のパネル展示の他、行事食・郷土料理などのアンケートを実施した。 子どもの健康に関する施策については、小・中学校の依頼歯科事業時に、朝食欠食や生活リズムの改善についての講話を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> 第3次戸田市食育推進計画を策定した。 包括連携協定締結団体等の民間団体や関係機関と連携した食育の推進として①女子栄養大学学生考案による「すこやかTODA弁当」(全4種)を市内2店舗で販売、②日本薬科大学との連携による「薬膳による健康づくり」の啓発(薬膳レシピブック作成・配布)を行った。 福祉作業所ゆうゆうと連携し、薬膳を取り入れたお菓子(生姜黒半月)を開発し、健康福祉の杜まつりで配布した。 食育月間や、健康福祉の杜まつりにおいて、食育啓発を行った。 若者の健康づくりの推進については、高校生や大学生などに有効な情報発信の方法として、包括連携協定先のコンビニエンスストアで食育推進ポップによる『野菜摂取』『朝食摂取』の啓発を行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

01 命と健康を守りコロナ克服へ

No.	事業名	担当部局	関連部局			
9	引きこもり支援や自殺予防等の心の健康・孤立対策の推進	健康福祉部	こども健やか部、教育委員会事務局			
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
こころの健康・孤立対策の推進	引きこもり・こころの健康相談の充実及びプラットフォーム活用による関係部署との連携					
ひきこもり・自殺予防対策の充実	国・県の取り組みを踏まえて、本市の取り組みを検討及び充実					
相談支援事業の周知の充実	戸田市公式LINE機能を利用した24時間電話相談連絡先、相談窓口の情報発信					
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> 関係部局による情報共有と、支援体制や支援策の構築を進めていくため戸田市ひきこもり支援対策意見交換会議を設置した。 これまでの教員に向けた研修に加え、地域の気づきと見守りを促進するため、民生委員・児童委員を対象としたゲートキーパー研修を行った。 		<ul style="list-style-type: none"> 戸田市公式LINE機能やAI総合案内サービスを利用し、ひきこもり相談窓口や自殺予防等において情報発信を行った。 ひきこもり支援体制の整備として、国・県の取り組みを踏まえて「ひきこもり支援対策意見交換会議」を実施し、ひきこもり支援施策について検討した。また、南部保健所が開催していた「ひきこもり相談担当者勉強会」を今年度から、戸田市の事業として開催した。今後、両輪にて市のひきこもりプラットフォームを運営していく体制の充実を図った。 ゲートキーパー研修は対象を拡大し、市職員、地域に関わる福祉職等に実施した。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

02共に支え合う優しいまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
10	人生100年を豊かにする「シニア社会参加推進プラン」の策定	健康福祉部	市民生活部、環境経済部、教育委員会事務局			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
シニア社会参加推進プランの策定		シニア社会参加推進プラン策定に係る検討・調整	→			
		シニア社会参加推進プラン策定検討委員会の設置	→			
		シニア社会参加推進プランの策定		→		
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・組織横断的な検討体制として「戸田市シニア社会参加推進プラン策定検討委員会」を設置し、プランの方向性について議論するとともに、各部局の事業について情報共有を行った。 ・3年に一度実施する高齢者実態把握調査について、シニアの社会参加に係る質問項目を追加し、実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市シニア社会参加推進プラン策定検討委員会及び戸田市総合介護福祉市民協議会の議論を経て、「就労」、「地域活動」、「学習」、「健康」など、シニア世代の社会参加につながる取組を整理し、多様な社会参加を提案する「戸田市シニア社会参加推進プラン」を策定するとともに、その概要版として「アクティブシニア・サポート・ナビ」を作成し、市ホームページをはじめ、町会・自治会への回覧により市民への周知を行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

02共に支え合う優しいまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
11	2040年問題を見据えた地域包括ケアシステムの充実	健康福祉部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
住民主体のつどいの場の創出・情報発信		TODA元気体操や高齢者サロンなどの住民主体のつどいの場の増設と活動支援	→			
リンクワーカーの育成		住民主体のつどいの場等の地域資源に関する情報発信等により高齢者の社会参加を促進	→			
		高齢者の増加や多様なニーズに対応する地域包括支援センターの機能強化	→			
達成予定年度	達成状況	認知症サポーターの養成等による認知症高齢者や家族を見守る体制の構築	→			
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士を派遣し、TODA元気体操会場(教室)の新規立上げ支援を行い9会場新たに立ち上げるとともに、コロナ禍において活動を休止していた会場に活動再開支援、活動中の会場に対しては活動支援として体力測定等を実施した。また、介護予防リーダー養成講座を公募で実施し、31人の介護予防リーダーを養成した。 地域資源マップ・リストを更新、改訂するため、生活支援コーディネーターとともに調査、研究を行った。 地域包括支援センターで対応する個別案件事例の検討を通して、地域の課題を把握し、多職種協働による支援づくりを進めた。また、それぞれの圏域においてネットワーク構築型の地域ケア会議を行い、町会、民生委員、老人会等との協力関係構築を図った。自立支援型地域ケア会議を実施し、ケアマネジメントの質の向上を図った。 認知症サポーター養成講座はキャラバンメイト(講師)の協力により11回開催され、認知症についての正しい知識の啓発を行い、新たに認知症サポーター436名(予定を含む。)を養成した。また、これまでに認知症サポーター養成講座受講し、申込みのあった28名の方を対象に実際の支援活動に必要な認知症に関する知識や地域での活動事例等を題材としたステップアップ研修を実施した。 公平病院との実証実験を踏まえ、リンクワーカーの活用に向け、調査、研究を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士を派遣し、TODA元気体操会場(教室)の新規立上げ支援を行い4会場新たに立ち上げるとともに、コロナ禍において活動を休止していた会場に活動再開支援、活動中の会場に対しては活動支援として体力測定等を実施した。また、介護予防リーダー養成講座を公募により実施したところ、27人の新たな介護予防リーダーを養成した。 地域資源マップ・リストを更新、改訂するため、生活支援コーディネーターとともに調査、研究を行い、マップとリストを更改した。 地域包括支援センターで対応する個別案件事例の検討を通して、地域の課題を把握し、多職種協働による支援づくりを進めた。また、それぞれの圏域においてネットワーク構築型の地域ケア会議を行い、町会、民生委員、老人会等との協力関係構築を図った。自立支援型地域ケア会議を実施し、ケアマネジメントの質の向上を図った。 認知症サポーター養成講座はキャラバンメイト(講師)の協力により16回開催され、認知症についての正しい知識の啓発を行い、新たに認知症サポーター303人を養成した。また、これまでに認知症サポーター養成講座を受講している方を対象に、実際の支援活動に必要な認知症に関する知識や地域での活動事例等を題材とした認知症サポーターステップアップ研修を実施したところ、29人の受講があった。 市地域包括支援センター及び市社会福祉協議会に対し、社会的処方取組に関するリンクワーカーの役割の説明を行うとともに、蕨田市医師会に対する社会的処方の取組説明会の場で、医師とリンクワーカーとの顔合わせを行った。また、全市に取組を拡大することに賛同いただいた医療機関に対し、個別に説明を行うとともに、医療機関に対し、地域資源マップ・リストの配布を行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

02共に支え合う優しいまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
12	介護ロボットやAI等の導入による介護テックの推進	健康福祉部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
介護ロボットなどの導入に係る補助制度の策定	県の実施した事業の調査・研究や介護事業者のニーズ調査					
	介護ロボットなどの導入に係る補助制度の策定					
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> ・県が策定した「埼玉県介護ロボット普及促進事業費等補助金交付要綱」の調査、研究を行った。 ・他自治体における同趣旨の補助金等の調査、研究を行った。 ・市内の全146事業所に対して、「介護ロボット及びAIに関するアンケート調査」を行った。55の事業所から回答があった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・県が策定した「埼玉県介護ロボット普及促進事業費等補助金交付要綱」の認知度が低いので、市内事業所に対して周知を行った。 ・アンケート調査を踏まえ、本市における補助制度のあり方（補助金の金額や交付対象とする介護ロボット及びAI技術の範囲、申請期間等）を検討し、補助制度を策定した。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

02共に支え合う優しいまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
13	差別をなくし認め合う共生社会を推進する条例の制定と施策の推進	健康福祉部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
共生社会を推進する条例の制定	条例制定に向けた調査研究(他自治体への調査等)・検討					
	条例の制定					
	障害者差別解消法の周知・啓発					
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> 共生社会を推進する条例を制定している先進市の状況等の情報を収集し研究を行った。 他市の状況等をもとに戸田市地域自立支援協議会から意見聴取を実施した。 ホームページや窓口でポスターを掲示し、障害者差別解消法について周知した。 		<ul style="list-style-type: none"> 条例の制定に向けて、他市の状況や障害福祉サービス事業者などで構成する「戸田市地域自立支援協議会」から意見等を参考に、共生社会を推進する条例骨子(案)を作成した。その後、市民、学識経験者、障害者本人、医療関係機関職員などで構成する「戸田市障害者施策推進協議会」において、意見を伺い条例骨子(最終案)を作成した。パブリック・コメントでいただいたご意見も参考に条例名を「戸田市障がいを理由とする差別のない共生社会づくり条例」として、3月議会に上程、制定した。 ホームページや窓口でポスターを掲示し、障害者差別解消法について周知した(通年)。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

02共に支え合う優しいまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
14	児童発達支援センターの充実による発達障がい支援の推進	健康福祉部	こども健やか部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
新たな個別療育の導入		新たに個々の児童の個性や強みを活かす個別療育の検討・試行				
		新たな個別療育の導入と発達障がい支援の推進				
		ホームページの充実等による関係団体や利用者(保護者)への支援情報の発信の強化				
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センターにおいて、個々の児童に応じた個性や強みを活かし、多面的な指導の展開を工夫するための個別療育を試行的に実施。 			<ul style="list-style-type: none"> 各児童毎に作成している各児童を総合的に把握した個別支援計画に加えて、個性や強みを活かした小集団による多面的な指導の展開を工夫するため、個別療育プログラムの作成(4~6月)をした。 個別療育プログラムを導入し、個別支援計画をより実行的に推進した。(通年)。 児童発達支援センターのホームページを、関係団体や保護者等へ情報をより分かりやすく発信するためのリニューアルを行った(4月)。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

02共に支え合う優しいまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
15	企業や学校との連携による障がい者の雇用機会の創出	健康福祉部	環境経済部、教育委員会事務局			
	評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	福祉的就労を含む就労支援の推進	企業や学校等との連携による雇用機会創出に係る支援策の検討	→			
		企業や学校等と連携し、就労訓練や情報提供等の支援策の実施		→		
		特別支援学校「戸田かけはし」等と連携し、学校相談会等々支援策の推進	→			
達成予定年度	達成状況	障害者就労推進部会にて福祉的就労を含む就労支援に向けた施策の推進	→			
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の一般就労の雇用創出のため、就労支援センターと連携し、商工会に働きかけ障害者雇用についての支援策を検討するためにアンケートを実施した(3月)。 ・埼玉県立戸田かけはし高等特別支援学校と連携し、障害者の福祉的就労の推進に向け、学校相談会に参加した(6月、1月)。 ・商工会を通じた事業所向けアンケートの実施結果を踏まえ、事業所同士の交流の場を設置するための調整をした。 ・障害者就労推進部会は障害者就労全般に関して議論する場であるが、更なる支援策として一般就労及び福祉的就労に特化して議論し、その結果を共有するため、令和5年度における部会の組織を次のとおり再編成することとした。 令和4年度の組織 障害者就労推進部会 令和5年度の新組織 ①障害者就労推進部会 (②③を開催後、障害者就労全般に関して情報共有・意見交換を実施し、障害者の支援策を推進する。) ②就労推進連絡会(一般就労に関して情報共有・意見交換を実施する。) ③通所事業所連絡会(福祉的就労に関して情報共有・意見交換を実施する。)			<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の一般就労の雇用創出のため、就労支援センターと連携し、雇用ニーズの収集や就労実態の把握するため、商工会を通じた事業所同士の交流の場として、戸田市企業情報交換会を実施した(11月21日(火)、参加企業数21者)。 ・埼玉県立戸田かけはし高等特別支援学校、和光特別支援学校、和光南特別支援学校と連携し、障害者の福祉的就労の推進を含む卒業後の支援について理解を図る説明会に参加した(4月26日(水)、6月21日(水)、1月18日(木))。 ・一般就労に関する就労推進連絡会及び福祉的就労に関する通所事業所連絡会並びに障害者就労全般に関する障害者就労推進部会において、福祉的就労における工賃向上や新たな作業内容の創出及び一般就労と障害福祉サービスの併用を認めた事例を紹介し、障害者の就労支援を推進した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

02共に支え合う優しいまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
16	障がい者アート展の実施やパラスポーツに触れる機会の創出	健康福祉部	市民生活部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
参加者を拡充した障がい者アート展の開催		障がい者アート展の参加者を既存の成人施設単位から一般公募、児童施設単位にも拡大して実施				
パラスポーツ選手の支援推進		包括連携締結団体又は協力団体と連携した障がい者スポーツ教室の開催				
		パラ種目を含めたスポーツフェスタの開催				
達成予定年度	達成状況	パラスポーツ選手の支援				
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市心身障害者福祉センターにおいて、包括連携締結団体又は協力団体と連携し、障害者を対象にしたスポーツ教室を実施。 ・12月に、パラ種目を含めたスポーツフェスタの開催を予定していたが、会場である戸田市スポーツセンターが新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場となったため中止となった。 ・パラスポーツ選手に対して、大会出場に伴う経費の一部助成を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・既存の芸術・文化作品展示（作業所作品）の参加者を拡大（埼玉県立戸田かけはし高等特別支援学校・児童・一般を含め）し、戸田市障がい者アート展を次の通り実施した。 概要 出展者数：108者、来場者数：延べ1,662人 ①戸田市立郷土博物館3階ロビー及び特別展示室 令和5年12月3日（日）～10日（日） ②戸田市役所2階ロビー（市民課前） 令和5年12月3日（日）～8日（金） ・戸田市心身障害者福祉センターにおいて、包括連携締結団体又は協力団体と連携し、障害者を対象にしたスポーツ教室（体操、フライングディスク、ボッチャ）を開催した。 ・スポーツセンターでパラ種目を含めたスポーツフェスタを開催し、車いすラグビー体験やボッチャ体験を実施した。 ・パラスポーツ選手に対して、大会出場に伴う経費の一部助成を実施した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

02共に支え合う優しいまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
17	性的マイノリティの方を対象とする「パートナーシップ宣誓制度」の策定	市民生活部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
パートナーシップ宣誓制度の制定	各種団体との調整や制度の検討を行い、パートナーシップ宣誓制度を制定	→				
	パートナーシップ宣誓制度の周知や改善内容を検討しつつ、同制度を実施		→			
達成予定年度	達成状況					
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> ・制度設計のため、当事者団体との意見交換、男女共同参画推進委員会や男女共同参画庁内検討会議での検討を行った。パブリック・コメントを7月に実施し、要綱、手引き等を整備し、10月11日から「戸田市パートナーシップ・ファミリーシップ制度」を開始した。 ・男女共同参画情報誌「つばさ」や広報戸田市、広報動画、市ホームページ等で周知・啓発を進めている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・LGBTQ支援等の現状について、当事者団体との意見交換を行った。 ・男女共同参画庁内検討会議で制度の現状について報告した。 ・庁内に対しパートナーシップ・ファミリーシップ届出制度で対象となるサービスの照会を行った。 ・医師会、宅建協会、男女共同参画拠点あいパル等での周知啓発を行った。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

02共に支え合う優しいまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
18	外国人市民との新たな交流の場創出による多文化共生の推進	市民生活部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
国際交流協会ボランティアに係る委員会の再編	多文化共生推進のための体制の強化					
多文化共生の推進	企画の検討・事業の予算化					
	新たな交流の場に係る事業の実施					
達成予定年度	達成状況					
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市国際交流協会にて、ボランティア委員会再編の議論を開始した。 ・戸田市多文化共生推進市民会議にて、防災や教育などをテーマに、外国人市民が戸田市で暮らすなかでの困りごとやこうなったらいいなど、アイデアを出し合った。 ・埼玉県南部地域振興センターと外国人コミュニティを対象とした情報発信方法について協議した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市国際交流協会におけるボランティア委員会再編について、令和6年度から多文化共生や国際交流など5つの委員会とすることで、交流事業の実施に向けた体制を整えた。 ・戸田市多文化共生推進市民会議にて、ワークショップを実施し、2年間の任期で防災をテーマに取り組むこととした。 ・埼玉県南部地域振興センター及び近隣市と連携し、微博(ウェイボー)を活用した情報発信を検討した。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

03災害に強く安全なまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
19	北大通りへの雨水貯留施設整備や下水道敷設・更新による浸水対策	水安全部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
北大通り雨水貯留施設の整備		雨水貯留管建設工事の実施				
		下水道(雨水)函渠の敷設				
		下水道管渠の調査・更新				
達成予定年度	達成状況					
2024年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 雨水貯留管については、発進立坑の整備及びシールド機製作を実施中。 下水道(雨水)函渠については、約300mの敷設工事を令和5年度への繰越工事で実施中。完了すれば雨水整備率は72.4%となる。 下水道管渠の調査・更新については、約30kmの調査及び前年度調査済み路線における更新予定箇所的设计業務を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> 雨水貯留管については、シールドマシンでの掘進作業を開始したとともに、到達立坑の築造工事に着手。 下水道(雨水)函渠については、約290mの敷設を令和6年度への繰越工事で実施中。完了すれば雨水整備率は72.47%となる。 下水道管渠の調査・更新については、約470mの更新工事が完了。約270mの更新を令和6年度への繰越工事で実施中。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

03災害に強く安全なまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
21	3D都市モデルの整備による街の立体地図化と浸水対策の推進	都市整備部	水安全部、危機管理防災課			
	評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	3D都市モデル整備による水害リスクの可視化	3D都市モデルシステム導入、水害リスク情報の可視化	→			
	防災まちづくり指針の策定	オープンデータによる周知啓発		→		
		関連部局と連携した庁内検討委員会の設置・開催、浸水3Dデータの活用、指針の策定（立地適正化計画改定）	→			
	達成予定年度	達成状況				
	2025年度	達成				
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・建物等を3次元化した「3D都市モデル」を整備した。都市計画情報と防災情報を重ね合わせ、外水はん濫（荒川）による市内全域の水害リスクを可視化するとともに、垂直避難可能建物についても抽出、可視化することができた。 ・市HPや国のサイトを通じてオープンデータ化を進めた。 			<ul style="list-style-type: none"> ・国のオープンデータサイトへ3D都市モデル及び水害リスク情報のデータを提供し、併せて市HPで広く周知し市民の防災意識の向上を図った。また、埼玉県GISの3D化への情報提供を行った。 ・3D都市モデルにより可視化した水害リスク情報を、当年度策定した立地適正化計画防災指針に反映した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

03災害に強く安全なまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
22-1	消防東部分署の建替えと危機管理防災センター設置の検討	消防	企画財政部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
東部分署建替え工事实施		東部分署建替えに関する基本計画策定	➡			
		東部分署建替え基本設計実施		➡		
		東部分署建替え実施設計実施		➡		
達成予定年度	達成状況	東部分署建替え工事实施			➡	
2024年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市消防署東部分署を建て替えることに関し必要な調査及び検討を行うため、「東部分署建て替え準備委員会」を2022年5月に設置した。本員会で、抱える課題や要望の整理、近隣消防施設の視察などを実施し、2022年11月末に今後の設計や工事を進める上での基本的な考え方を定めた「戸田市消防署東部分署建て替え基本計画」を策定した。 ・また、本基本計画に基づき、基本的な設計の検討や概算工事費の積算などを行い、2023年3月末に「戸田市消防署東部分署建て替え基本設計」を策定した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・「戸田市消防署東部分署建て替え基本計画及び基本設計」に基づき、工事費概算内訳書の作成、実施設計図書等の作成などを行う「戸田市消防署東部分署建て替え実施設計業務」を実施し、この実施設計に基づき予算計上を行った。 ・令和6年度着工予定の建て替え工事の振動等による近隣建物への影響の有無を調査するため、「家屋調査(事前調査)」を実施した。 ・事業概要や設計内容、工事スケジュールについて、近隣住民を対象とする説明会を7月と2月に実施した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

03災害に強く安全なまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
22-2	消防東部分署の建替えと危機管理防災センター設置の検討	危機管理防災課	企画財政部、総務部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
基本構想及び基本計画の策定		センター設置に向けた調査研究(他自治体への調査・視察等)	→			
		センター整備の基本的な考え方・役割・機能・規模の整理		→		
		センター整備基本構想及び基本計画の作成			→	
達成予定年度	達成状況					
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 危機管理防災センターの機能等について、導入自治体の調査・研究を行った。 近隣自治体の映像情報共有システムを視察した。 			<ul style="list-style-type: none"> 危機管理防災センター及び付帯システム整備の方向性の調査・検討を行った。 デジタル技術を活用した情報整理迅速化の検討を行った。 危機管理防災センターの設置は、当面の間は施設整備ではなく機能付与で対応する方針となったことから、基本的な考え方・役割・機能・規模の整理は完了した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

03災害に強く安全なまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
23	実践的な防災訓練の実施と中学生防災士の育成	危機管理防災課	教育委員会事務局			
	評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	防災訓練メニューの拡充	防災訓練メニュー拡充に向けた調査・検討				
	中学生防災士の増員	新たに設けた訓練内容の実践・見直し				
		中学生が防災士資格を取得しやすい環境の整備				
達成予定年度	達成状況	児童・生徒を対象とする防災教育の継続実施				
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練の内容を現実に即した内容に刷新した。 <ul style="list-style-type: none"> ○訓練会場を避難所となる小学校へ変更 ○訓練項目を避難所の開設・運営及び感染症対策を主眼とした内容へ変更 次年度訓練の充実を図るため、事前避難所運営委員会を早期開催した。 避難所運営のシミュレーションや防災施設の稼働を通じた災害時に行動できる防災教育を実施した。 戸田市中学生防災士資格取得支援補助金交付要綱を制定した。 			<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練体系の見直しを実施した 事前避難所運営委員会主体の避難所開設・運営訓練を実施した。 ブラックアウト訓練など現実に即した防災訓練を実施した。 AR(拡張現実)を活用した浸水被害疑似体験機会を提供した。 中学生社会体験チャレンジを通じた『自助・共助』に関する知識向上・体験の機会を提供した。 中学生防災士資格の紹介・広報・啓発のを実施した。 中学生(保護者)への防災士資格取得費用の補助金を交付した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

03災害に強く安全なまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
24	福祉避難所の増設とペット同行避難支援の推進	危機管理防災課	健康福祉部、環境経済部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
福祉避難所の増設		福祉避難所を必要とする人数の推計	→			
ペット同行避難訓練の実施		社会福祉施設等への協力依頼の継続実施	→			
		ペット同行避難訓練の実施	→			
達成予定年度	達成状況	避難所運営委員会とのペットの取り扱いに係る継続協議	→			
2025年度	一部達成	有識者を交えた避難所におけるペットの取り扱いに係る懇話会の実施		→		
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 荒川氾濫を想定した避難所収容能力を整理し、避難行動要支援者数に対する垂直避難可能人数を把握した。 避難行動要支援者避難支援制度リーフレットの全世帯配布を実施した。 公益社団法人埼玉県獣医師会南支部と災害時応援協定を締結した。 ペット同行避難訓練を実施した。 ペット同行避難についての指針(案)を作成した。 			<ul style="list-style-type: none"> 協定候補となる社会福祉施設を抽出した。 災害時応援協定等締結に向けた内容検討や課題整理を実施した。 ペット同行避難訓練を実施した。 事前避難所委員会にてペット同行避難の考え方や飼養スペースの確保について調整した。 有識者を交えたペット同行避難に関する連絡調整会議を設置し・協議を行ったことから、懇話会の実施は完了した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

03災害に強く安全なまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
25	見守り防犯カメラやボランティアによる子ども見守り体制の構築	市民生活部、教育委員会事務局				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
市の見守り防犯カメラの強化		町会防犯カメラを順次移管するとともに、町会、民間事業者のパトロールを強化	→			
ボランティアによる見守り体制の強化		学校への情報提供及びシルバー人材センター等との連携	→			
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 町会防犯カメラ73台の移管に向け、各町会に対する意向確認や実地調査等を実施するとともに、各種手続を行った（73台全てを移管する方向で調整）。 町会パトロールの随行支援を実施するとともに、自主防犯活動団体等に対する防犯講習会やパトロール用品の支給等を行い、パトロール活動の強化を図った。 シルバー人材センターを管理職が訪問し、通学時間帯における通学路の見守りについて学校との連携状況を確認した。なお、通学路においてボランティアによる見守り体制が難しい箇所については、業務委託による交通指導員を教育委員会が配置している。また、各学校から交通指導員の新規配置要望があった地点については、教育委員会が直接現地を確認するなどして対応を検討した上で、安全管理上必要と考えられる地点への配置を実施するために、実施に必要な予算を計上した。 			<ul style="list-style-type: none"> 町会防犯カメラ73台を移管し、適正に管理・運用するとともに、新たに移管が可能となる町会防犯カメラ18台の移管に向けた各種調査及び手続を行った。 引き続き、町会パトロールの随行支援、自主防犯活動団体等に対する防犯講習会、パトロール用品の支給等を行い、パトロール活動のさらなる強化を図った。 市内のパトロール活動（青色回転党装備車両、自転車等）において、市内各小中学校の周囲を巡回コースに入れて、パトロールした。 児童生徒登下校時の見守りボランティア実施に係る、シルバー人材センターと学校との連携について、引き続き協力を得られるよう調整を行い、学校を支援した。 教育委員会が業務委託により実施している、児童生徒の登下校に係る交通指導員配置事業について、対象地点の客観的なリスクを分析・把握するための「評価指標」の作成に着手した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

03災害に強く安全なまち

No.	事業名		担当部局	関連部局			
26	特殊詐欺対策やインターネット人権侵害対策の推進		市民生活部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
インターネット人権侵害対策に係る条例の制定		条例の制定に向けた調査、研究					
特殊詐欺対策の推進		インターネットによる人権侵害等に関する条例（仮）の制定					
		条例等を受けて、専門家等による講演会など市民が被害者・加害者にならないための教育・啓発					
達成予定年度	達成状況	特殊詐欺の被害に遭わないための市民等への啓発、警察等と連携した防犯講習会等の開催					
2025年度	一部達成						
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> ・条例制定に向け先行自治体等の調査、研究を進めた。 ・実務経験豊かな専門家(弁護士)に相談した。 ・条例設置検討委員会の立ち上げに向け準備を進め、構成委員の調整を実施した。 ・特殊詐欺の発生状況を地区別に分析した資料(特殊詐欺アラート)及び手口を川柳風にまとめた資料(特殊詐欺川柳)をホームページに掲載した。 ・警察と連携して特殊詐欺の予兆電話に関する情報をタイムリーに配信した。 ・防犯講習会や出前講座に埼玉県警察防犯指導班『ひまわり』を要請し、警察と連携したわかりやすい講習を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・12月26日に「戸田市インターネットの誹謗中傷等の防止に関する条例」を施行した。 ・2月21日、新曽北小学校の5・6年生の児童と保護者を対象に、専門の弁護士によるインターネットリテラシー教育に関する講演会を開催した。 ・講演会の内容を市公式YouTubeで公開した。 ・特殊詐欺アラートを毎月更新し、ホームページに継続掲載した。 ・特殊詐欺川柳のポスター、クリアファイル、ステッカー等を作成し、町会掲示板への掲出やキャンペーンにて蕨警察署と連携し、配布等を行い、市民等への啓発を行った。 ・警察等と連携し、特殊詐欺の予兆電話に関する情報配信や講習等を継続実施した。 				
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況				

03災害に強く安全なまち

No.	事業名	担当部局	関連部局			
27	ゾーン30増設や通学路整備などの交通安全対策の推進	都市整備部	教育委員会事務局			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
整備箇所数(第5期埼玉県通学路整備計画)(60箇所)		第5期埼玉県通学路整備計画に基づく道路施設整備(こども通学路安全対策事業)				
		ゾーン30対策工事(こども通学路安全対策事業)				
		民間企業などと連携した交通安全啓発事業				
達成予定年度	達成状況					
2024年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 第5期埼玉県通学路整備計画に基づき、23箇所交通安全対策を実施した。 美女木小学校周辺20haで、ゾーン30プラスの整備を実施し、狭さくを3箇所設置した。 さいたま県土整備事務所管内地区の通学路安全検討委員会等関連会議に出席するとともに、関係する市内小中学校へ情報提供を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> 第5期埼玉県通学路整備計画に基づき、34箇所交通安全対策を実施した。 交通安全フェア2023において、民間企業と連携して、こどものための自転車教室や自転車の点検整備、ワークショップ等のイベントを開催し、交通安全に関する普及・浸透を図ることができた。 さいたま県土整備事務所管内地区の通学路安全検討委員会等関連会議に出席し、関係小中学校に対し必要な情報提供を行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
28	全妊婦への面談・産後ケアの実施と不妊治療助成の拡大	こども健やか部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
妊婦面談率 100%		全妊婦への面談実施				
不妊治療自己負担額の軽減		ハイリスク妊婦の早期発見・早期支援の実施				
		アウトリーチ型の産後ケア事業の開始				
達成予定年度	達成状況	産後ケア事業の推進				
2025年度	一部達成	不妊治療助成事業の見直し				
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<p>・妊娠届出は予約制とし、妊婦と、個別面談を実施し、妊娠経過や育児サポート状況の確認を行い相談に対応した。代理人が妊娠届出をした場合は、後日、妊婦本人と面談を実施した。</p> <p>・妊娠届出時の面談内容および受診先（妊婦健診）からの連絡により、ハイリスク妊婦の早期発見、早期支援を実施している。令和4年7月1日からアウトリーチ型の産後ケア事業を市内助産所2か所に委託し開始した。産後ケア事業の充実に向けて利用後のアンケート調査を実施した。</p> <p>・令和4年4月1日から、これまで治療費の助成を行ってきた基本的な不妊治療に保険が適用されたことに伴い、保険が適用されていない先進医療に係る不妊治療を助成対象とする制度の見直しを行い、不妊治療のさらなる促進を図った。</p>			<p>・妊娠届出時の全妊婦との面談を実施した。</p> <p>・妊娠期から出産、産後にわたり切れ目ない支援、ハイリスク妊婦の早期発見・早期支援を実施した。</p> <p>・育児手技や授乳方法の獲得、産婦の休息等の支援を目的に、全ての産婦及び乳児を対象とし、令和6年度から「短期入所型（宿泊型）」及び「通所型」の産後ケア事業導入に向け、関係医療機関（産院・助産所）と調整を行った。</p> <p>・産後ケア事業の拡大の他、産婦のニーズに合わせた本市独自のサービスを提供するため、産後サポートプログラムの新規導入について検討を行った。</p> <p>・保険が適用されていない先進医療に係る不妊治療を助成対象とする制度を実施し、不妊治療の促進を図った。</p>			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
29	第3子以降の学校給食費の完全無償化(所得制限なし)の実施	教育委員会事務局				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
免除に移行するための条例等の整備		補助金に関する条例施行規則等の一部改正(令和4年4月1日施行)	→			
		補助制度の変更に係る保護者への周知及び事務の実施	→			
		給食費免除に関する条例等の一部改正(令和4年9月議会にて条例改正・令和5年4月1日施行)	→			
達成予定年度	達成状況	免除制度に変更する保護者への周知及び事務の実施	→			
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<p>・補助金に関する条例施行規則等の一部改正(令和4年4月1日施行)し、補助制度の変更に係る保護者への周知するとともに事務を実施した。</p> <p>①半額補助から全額補助へ ②児童手当受給世帯対象から所得制限なしへ ③申請期間を「6月から9月まで」から「7月から11月まで」へ拡大し支給を年1回へ</p> <p>・給食費免除に関する条例等の一部改正(令和4年12月議会にて条例改正・令和5年1月1日施行)をし、免除制度への変更について周知するとともに事務を実施した。</p> <p>・国の交付金を活用し、市内小・中学校に通う全児童生徒を対象に令和5年1月から3月までの給食費を免除した。</p>			<p>・対象保護者の納付負担を軽減するため、給食費免除に関する条例等の一部改正(令和4年9月議会にて条例改正・令和5年1月1日施行)をし、補助制度から免除制度へ移行した。</p> <p>・申請期間は令和5年1月4日から令和5年3月3日まで。</p> <p>・国の交付金を活用し、食料品等の物価高騰支援として、子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、戸田市の全児童生徒の保護者を対象に、令和5年10月から令和6年3月までの学校給食費の無償化を実施するとともに、市内在住で戸田市以外の小中学校に通学されている児童生徒の保護者やアレルギー等により学校給食の提供を受けていない児童生徒の保護者に対しては、戸田市の学校給食費相当額を助成した。</p>			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

04子育て支援の充実

No.	事業名		担当部局	関連部局			
30	「待機児童ゼロ」継続に向けた保育園と学童保育のさらなる充実		こども健やか部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
保育園の待機児童数0人		保育利用状況の動向を注視し、保育園の入所定員の見直し					
学童保育室の定員拡大		研修の充実や巡回指導等による保育の質の向上					
		新曾小第3学童保育室の新築					
達成予定年度	達成状況	戸田第一小学校の第一学童保育室の建替え					
2025年度	取組中	芦原小に民間学童保育室の誘致					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の入所状況等を把握して入所定員の見直しを行い、令和4年4月1日現在で待機児童数0人を達成した。 ・市内保育施設に勤務する保育士等に対して、各種研修会（安全管理、保健衛生、虐待等）を開催して参加していただき、保育士の資質の向上に努めた。また、専門職（保育士、看護師）による保育施設の巡回指導を定期的に行い、安全管理や衛生面等の改善指導等を行った。 ・研修会については、コロナ禍ということもありwebによる研修を実施したところ、これまで人員配置等の都合で参加出来なかった保育士が研修会に参加することが出来た。 ・新曾小学校第3学童保育室については定員を拡大して新築し、待機児童の出ていた芦原小学校付近には民間学童保育室を誘致した。 ・学童保育室では特別な配慮を要する児童への保育内容を改善するため、巡回支援や講座を実施した。また、指導員等に対し、おやつへの質向上を目指す講座等を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の入所状況等を把握して入所定員の見直しを行い、前年度に続き、令和5年4月1日現在で待機児童数0人を達成した。 ・市内の民間保育施設の保育士にも、各種研修会（安全管理、保健衛生、虐待等）に参加していただくことで、公立のほか民間保育施設の保育士の資質の向上に努めた。また、専門職（保育士、看護師）による保育施設の巡回指導を定期的に行い、安全管理や衛生面等の改善指導等を行った。 ・研修会については、感染症等の感染状況を見ながら対面で9回開催し、公立保育園と民間保育園との情報交換、情報共有を行い、他園での良い取組を各園で取り組んだ。また、コロナ禍の経験を活かしwebによる参加も継続することで、人員配置等の都合で参加出来なかった保育士にも参加の機会を設けた。 ・学童保育室の1人当たりのおやつ予算額を引き上げ、おやつへの質の向上を図った。 ・公立学童保育室の慢性的な人材不足の解消及び民間ノウハウの活用を目的とし、特に人材確保が困難な美谷本小学校学童保育室の保育業務を委託するため、業者選定（プロポーザル）を行い、令和6年3月に並行稼働を行った。 ・特性のある児童への接し方について、公認心理師・臨床心理士の資格を有するアドバイザーに、年間を通して指導方法等を学び、指導員・補助員の質向上を図った。 ・児童の入退室を保護者へ知らせる入退室管理システムを導入するなどICT化を進め、保護者及び現場スタッフの利便性の向上を図った。 				
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況				

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
31	地域で子育て支援を推進する条例の制定と施策の推進	こども健やか部	市民生活部、健康福祉部、教育委員会事務局			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
地域で子育て支援を推進する条例の制定		条例の制定に向けた調査、研究	→			
		地域で子育て支援を推進する条例の制定	→			
		条例に基づく、施策の推進			→	
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> こども家庭庁の取組やこども基本法等について、調査及び研究を実施した。 関係部局や関係団体による助言会議を実施し、専門家からの助言をいただくとともに、条例の制定に向けて、各部局との連携の確認を行った。 条例の素案を作成し、戸田市児童福祉審議会への諮問を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> 戸田市児童福祉審議会での審議や、専門家の助言の下、条例案の作成を行うとともに、子どもなどの意見も聴きつつ、パブリックコメントを実施し、令和6年4月1日の施行に向けて条例を制定した。 児童福祉審議会での審議、答申（5月～11月） ●関係機関との協議、説明、役割等調整（地域、学校、企業、社協等） ●こどもの意見聴取、アンケート等の実施 ●パブリックコメントの実施（11月） ●条例の制定（3月） 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
32	子ども食堂等の居場所づくり支援を全小学校区で推進	こども健やか部	市民生活部、健康福祉部、教育委員会事務局			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
地域における新たな居場所の創出		市民団体への支援等による新たな居場所の創出	→			
こどもの居場所ネットワークの構築		こどもの居場所に関わる団体、関係機関等をつなぐネットワークの構築	→			
こどもの居場所の見える化		こどもの居場所サイトの開設と情報発信の推進	→			
達成予定年度	達成状況					
2024年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> こどもの居場所づくりセミナーや交流会を3回開催し、活動の担い手の増加を図るとともに、ネットワークの構築に向けて、関係団体との調整を行った。 既存の子育て支援団体への活動支援として、食料品等の提供を行った。 こどもの居場所サイトの構築に向けて、関係機関との調整を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> こどもの居場所づくりセミナーや交流会の開催により、関心がある人と活動している人がつながる機会を提供するとともに、活動の担い手の増加を図った。 社会福祉協議会と連携し、関係機関との調整を行い、ネットワークの構築を行った。 こどもの居場所サイトを構築し、情報発信の強化を行った。 こどもの居場所のロゴの作成や啓発物の作成を行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
33	ヤングケアラーの支援を推進する条例の制定と施策の推進	健康福祉部	こども健やか部、教育委員会事務局			
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
ヤングケアラーの支援を推進する条例の制定	ヤングケアラーの支援を推進する条例の制定					
	支援が必要なヤングケアラーをいち早く把握できる機関の設置					
	ヤングケアラーやその親への支援及び各関係機関との連携強化					
達成予定年度	達成状況	条例に基づくヤングケアラーの支援を推進する施策の実施				
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<p>・戸田市福祉施策審議会の審議を経て、11月にパブリック・コメントを実施した「戸田市ケアラー支援条例」が3月議会で可決され、ヤングケアラーを含むケアラーを支援するための条例として制定することができた。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市ケアラー支援条例に基づくケアラー支援調整連絡会を立ち上げ、関係各課及び戸田市社会福祉協議会によるケアラー、ヤングケアラー支援施策に関する情報共有や多機関で連携した事例報告等を行った。 ・ケアラー、ヤングケアラーが利用できる支援の一覧表をHPに掲載した。 ・ケアラー支援の啓発を行うためポスターを作成して、公共施設、学校、町会等へ掲示の依頼を行った。 ・11月のケアラー支援月間にあわせ、専門家を講師に招きケアラー研修会を実施した。 ・4月からこども家庭センターを設置し、一体的な相談支援を行う体制を確立した。 ・こども家庭センターにヤングケアラーコーディネーターを配置し、関係機関と連携を図り、ヤングケアラーや家族への支援を行った。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
34	ひとり親家庭が養育費を確実に受け取れる保証料補助制度の創設	こども健やか部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
養育費の保証促進補助金交付の実施	ひとり親家庭が養育費を確実に受け取るための、保証会社への保証料の補助	→				
	養育費の保証促進補助制度を広報・ホームページ等での周知・啓発	→				
達成予定年度	達成状況					
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭が養育費を確実に受け取るための、保証会社への保証料の補助を開始した。 養育費の保証促進補助制度を広報・ホームページ等での周知・啓発した。 		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、養育費の保証促進補助制度を広報・ホームページ等での周知・啓発を実施した。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
35-1	医療的ケアが必要な子どもに対応できる保育・教育環境の整備	こども健やか部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
医療的ケア児の受け入れの継続		保育施設において、医療的ケア児を受け入れ出来る体制整備の推進				
達成予定年度		達成状況				
2025年度		取組中				
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・市内公立保育園1園において医療的ケア児1名を受け入れ、看護師による医療的ケアを日常的に実施し、子どもが安全かつ安心して保育園で生活できる環境等を整備することが出来た。 ・看護師及び保育士が保護者と定期的に面談を実施し、お子さんの状況に合わせた適切なケアを実施した。 ・看護師及び保育士が医療的ケア児に関する研修を受け、支援に対する資質の向上及び情報共有を図った。 			<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から市内公立保育園1園における医療的ケア児1名の受け入れを継続し、新たに小規模保育施設においても1名を受入れ、看護師による医療的ケアを日常的に実施し、子どもは安全かつ安心して保育園で生活できた。 ・看護師及び保育士は、保護者と定期的に面談を実施し、お子さんの状況に合わせた適切なケアを実施するとともに、医療的ケア児に関する研修を受け、支援に対する資質の向上及び情報共有を図った。 ・実際に医療的ケア児を受け入れた経験から、より現場に即した実効性のあるガイドラインに改訂し、受け入れ体制の充実を図った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
35-2	医療的ケアが必要な子どもに対応できる保育・教育環境の整備	教育委員会事務局				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
対象学校のバリアフリー対応		学校のバリアフリー対応	→			
		学校施設において、医療的ケア児を受け入れる体制整備の調査研究	→			
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 国の整備目標に基づき、学校のバリアフリー改修における設計業務委託の仕様を固め、予算化した。 戸田市立小中学校に通学する医療的ケア児の在籍はなかった。 			<ul style="list-style-type: none"> 小学校9校、中学校6校のバリアフリー改修に係る設計を実施した。(バリアフリー整備済みの戸田第一小学校、戸田東小学校、芦原小学校を除く全小中学校) 学校における医療的ケア児受け入れのためのガイドライン作成に向け、他市町のガイドラインに関する情報を収集した。 看護師等の専門職を配置すべく予算措置並びに人員措置、受入れ実施体制を検討した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
36-1	総合的な児童虐待対策の推進と配偶者暴力相談支援センターの設置	こども健やか部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
児童虐待防止対策の推進		「こども家庭センター（仮称）」の設置による子育て世帯への包括的・一体的な支援の推進		→		
こども家庭センター（仮称）の設置		統括支援員、ヤングケアラーコーディネーター等の配置による体制強化	→			
		学校訪問、保育園訪問等による各関係機関との連携強化	→			
達成予定年度	達成状況	迅速な児童虐待通告対応、要保護児童対策地域協議会の運営	→			
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 統括支援員、ヤングケアラーコーディネーター等の配置のための人員要望・予算要望を実施した。 学校訪問、保育園訪問等を実施する中で、支援を必要とするこどもに関する情報共有を行うなど、各関係機関と連携を強化した。 迅速な児童虐待通告対応、要保護児童対策地域協議会の運営を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> 「こども家庭センター」を設置し、子育て世帯への包括的・一体的な支援を推進した。 統括支援員、ヤングケアラーコーディネーター、スーパーバイザー等の配置による体制強化を図った。 学校訪問、保育園訪問等による各関係機関との連携を強化した。 迅速な児童虐待通告対応、要保護児童対策地域協議会の運営を実施した。 要保護児童対策協議会代表者会議にて、ヤングケアラー支援の講演会を実施した。 ケアラー支援調整連絡会にて、ヤングケアラーのケース検討を行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

04子育て支援の充実

No.	事業名	担当部局	関連部局			
36-2	総合的な児童虐待対策の推進と配偶者暴力相談支援センターの設置	市民生活部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
配暴センターの設置		関係機関と連携し、配暴センターの機能を最大限生かした対応の実施				
		配暴センターのスキル向上と周知を図るとともに、庁内連携の強化				
達成予定年度	達成状況					
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・配偶者暴力を受けた被害者が相談しやすい環境や迅速な支援を行う体制を整備した。 ・配偶者暴力相談支援センターについて広報戸田市やホームページに掲載したほか、名刺サイズのカード型チラシを庁内トイレや公共施設等に配架し周知した。 ・犯罪被害者等支援庁内会議を開催し、DV被害者支援における各課の役割分担や連携体制を確認した。 ・児童虐待対応ネットワークである要保護児童対策地域協議会の実務者会議に参加した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・相談または相談機関の紹介、被害者及び同伴者の安全確保、被害者の自立生活促進のための情報提供、そのほかの援助等を行い、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図った。 ・困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(令和6年4月1日施行)、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部を改正する法律(令和6年4月1日施行)について国の動向を注視するとともに、情報収集を行った。 ・犯罪被害者等支援庁内会議を開催し、DV被害者支援対応マニュアルの見直しを実施した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

05誰一人取り残さない教育

No.	事業名	担当部局	関連部局			
37	児童生徒の発達段階を踏まえた個別最適で協働的学びの推進	教育委員会事務局				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
誰一人取り残されないための授業改善		産官学と連携した一人一台貸与タブレットPCやICT等を効果的に活用する多様な教職員研修の実施	➡			
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市SEEPプロジェクトや戸田型オルタナティブ・プランを実現するため、Google、Intel等のEdTech企業をはじめ、大学、NPO法人など多様な事業者と連携した教職員研修（夏季専門研修7研修122名参加）、その他多数実施した。 ・また、各学校の校内研修に全国の第一線で活躍する講師を派遣した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度の研修をブラッシュアップし、夏季専門研修、教科等指導法研修会を加えて実施した。（夏季専門研修182名、教科等指導法研修229名参加）あわせて、各学校の校内研修へ産官学と連携した講師派遣を行った。 ・新たにリーディングスキルテストを全校実施し、結果を個票にして各校に配付し、指導の参考とした。リーディングスキルテストを活用した授業改善に向けた研修会等を実施した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

05誰一人取り残さない教育

No.	事業名	担当部局	関連部局			
38	自然体験活動等の充実と豊かな人間性や生きる力を育む教育の推進	教育委員会事務局				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
校外学習等の実施状況		多様な自然体験活動を通じたSDGsの目標達成の一助となる探究的な学びの推進				
彩湖自然学習センター（彩湖含む）の活用状況		彩湖自然学習センターを活用した理科教育を主とする自然体験活動の充実				
彩湖自然学習センターサイエンスサポートプログラムの充実		彩湖自然学習センター活用検討委員会を通じ、学校と連携した、更なるプログラムの充実				
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・彩湖自然学習センターにて、周辺の自然を活用したセンター授業を市内全小学校の3年生全クラスを対象に3年ぶりに実施した。 ・彩湖自然学習センター活用検討委員会を年間3回実施し、サイエンスサポートプログラムを学校がより利用しやすい形のプログラムの改訂を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・彩湖自然学習センターにて、周辺の自然を活用した小学校3年生センター授業を市内全小学校全クラスを対象に実施した。 ・彩湖自然学習センター活用検討委員会で検討したプログラムをもとに、出張授業形式等、様々な形のサイエンスサポートプログラムを実施した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

05誰一人取り残さない教育

No.	事業名	担当部局	関連部局			
39	STEAM教育やPBL・教育データの利活用等による教育改革	教育委員会事務局	企画財政部・こども健やか部			
	評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	PBL(課題解決型学習)の推進	PBLやプレゼンテーション大会に関する教職員研修の充実	→			
	教育データ利活用の推進	教育総合データベースの構築	→			
		教育総合データベースの充実	→			
	達成予定年度	達成状況				
	2025年度	取組中				
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 令和4年4月27日にプレゼンテーション研修を開催し、18校27名が参加。プレゼンのポイント、大会の概要、ルーブリック等の説明、指導方法等の協議を行った。 令和4年8月4日にPBL研修を開催し、18校20名が参加。戸田型PBLの概要、小・中学校の実践報告の後、簡易的なプロジェクト作成ワークを実施した。 教育総合データベースのシステム構築、データ分析による不登校予測モデル構築と要因分析を行った。 学校と協力してプッシュ型支援の試行を行った。 学校カルテを用いた学校へのフィードバックやアンケート調査を行い、学校におけるデータ利活用の課題を把握した。 			<ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月にプレゼンテーション研修を開催し、24名が参加。前年度プレゼン大会の反省を踏まえて、さらなるルーブリックの理解や活用を図った。 令和5年10月にPBL研修を開催し、前年度PBLの実践事例や反省点を踏まえて、PBLの理解を深めることを目的に授業研究会を実施した。 教育総合データベースのシステム構築を行い、学校現場での活用・実践を進めながら課題の洗い出しを行った。 学校と協力してプッシュ型支援の試行を行った。 学校カルテを用いた学校へのフィードバックやアンケート調査を行い、学校におけるデータ利活用の課題を把握した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

05誰一人取り残さない教育

No.	事業名	担当部局	関連部局			
40	教育ニーズに対応した学校増改築の着実な実施	教育委員会事務局	企画財政部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
増改築工事に伴う新校舎の完成		戸田第一小学校改築工事の実施				
		新曾小学校増築等工事の実施				
		芦原小学校増築工事の実施				
達成予定年度	達成状況	戸田南小学校増築工事設計業務及び工事の実施				
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・戸田第一小学校改築工事については、西側校舎が完成した。 ・新曾小学校増築等工事については、給食調理場及び増築校舎が完成した。 ・芦原小学校増築工事については、入札不調により着工が後ろ倒しになったが、速やかに工事費用の再積算業務を行い、再度、入札を実施し、落札業者が決定した。 ・戸田南小学校増築工事設計業務については、児童増対応だけでなく、単独校調理場の設置、プールの民間活用による既存プールの解体や図書室の移設によるプレハブ校舎の解体を行うことによって校庭を可能な限り広く残すことをコンセプトとした基本計画を策定し、基本設計を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> ・戸田第一小学校改築工事については、東側校舎の解体、建築を行った。 ・新曾小学校増築等工事については、現北校舎を解体し、管理教室棟の建築に着手した。 ・芦原小学校増築工事については、議決後、契約を締結し、教室棟の増築に着手した。 ・戸田南小学校増築工事設計業務については、基本計画、基本設計に基づいて実施設計を行った。また、2024年度の着工に向けて工事費を予算化した。さらに、増築工事に先駆けてプールの解体工事に着手、完了した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

05誰一人取り残さない教育

No.	事業名	担当部局	関連部局			
41	不登校の児童生徒が安心して通える校内サポートルームの設置	教育委員会事務局	こども健やか部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
サポートルームの設置		小学校12校にサポートルームを設置	→			
		成果の検証及び運営の改善	→			
達成予定年度	達成状況					
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> モデル校3校において、4月から校内サポートルーム「ぱれっとルーム」を設置し、各校にスクールサポーター（会計年度任用職員）を配置した。 その後、モデル校での成果を踏まえ、9月補正により、11月から残り9校においてもスクールサポーターの配置及び「ぱれっとルーム」の設置を行った。 専門的知見を有する有識者を委員とする「ぱれっとラボ」により、アンケート等を活用し、成果の検証を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> 小学校全校にスクールサポーターを配置し、不登校傾向にある児童生徒や様々な理由により教室で過ごせない状況にある児童生徒の居場所として活用を図り、将来的な社会的な自立に向け支援を行った。 専門的知見を有する有識者を委員とする「ぱれっとラボ」により、アンケート等を活用し、成果の検証を実施した。 定期的にスクールサポーター研修会を行い、運営の改善を図った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

05誰一人取り残さない教育

No.	事業名	担当部局	関連部局			
42	多様な学習機会確保のため全学校への特別支援学級の設置	教育委員会事務局				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
特別支援学級の全校設置	特別支援学級の設置に向けた芦原小学校増築工事	→				
	特別支援学級未設置校に係る設置準備	→				
達成予定年度	達成状況					
2024年度	取組中					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<p>・芦原小学校増築工事については、入札不調により着工が後ろ倒しになったが、速やかに工事費用の再積算業務を行い、再度、入札を実施し、落札業者が決定した。</p>		<p>・芦原小学校増築工事については、契約締結を行い教室棟の増築に着手した。</p>				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

05誰一人取り残さない教育

No.	事業名	担当部局	関連部局			
43	郷土博物館のリニューアルとアートミュージアム設置の検討	教育委員会事務局、市民生活部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
デジタル博物館の推進		収蔵資料等情報の一層のデジタル化、各種展示に関する動画コンテンツの充実	→			
市民が美術に触れ合う機会の充実		郷土博物館における(仮称)アートミュージアムの設置	→			
常設展示、企画系展示等の充実		常設展示音声案内(視覚障害者対応、多言語対応含む)等に関する研究	→			
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 郷土博物館のリニューアルの一環として、常設展示において、音声ガイドアプリを用いた展示音声ガイド等の運用を開始した。 アートミュージアム設置の検討を進め、埼玉県立戸田かけはし高等特別支援学校との連携により、ロビー吹抜け空間を活用したアート作品展示を行った。加えて、図書館指定管理者との連携により、児童書の原画展を開催した。 収蔵品管理システム(収蔵資料データベース)における収蔵資料情報[資料写真等]の更新を行った。 YouTube市公式動画チャンネル「戸田市TV」において、文化財企画展の展示開催案内動画の配信を行った。 市が所有している絵画作品について、現在の展示場所等活用状況の確認。 			<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県立戸田かけはし高等特別支援学校等との連携によるアート作品展示を行った。 埼玉県立戸田翔陽高等学校写真部との連携による写真展を開催した。 図書館指定管理者との連携により、原画展などの展示を行った。 第29回企画展「戸田市所蔵絵画展」を開催し、市民等が美術に触れ合う機会の充実を図った。 「戸田市障がい者アート展」への会場提供等、展示開催への協力を行った。 文化財企画展「ここまで分かった!戸田市の埋蔵文化財最新情報展」のデジタル解説小冊子や、常設展示学習サポートについて、インターネットサイト、市HPでの公開を実施した。 市公式動画チャンネル「戸田市TV」において、下戸田ささら獅子舞奉納舞の動画配信を行った。 音声ガイドアプリによる展示音声ガイド等の運用を継続して行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

05誰一人取り残さない教育

No.	事業名	担当部局	関連部局			
44	産官学民連携による市民大学のDX化やリカレント教育の推進	教育委員会事務局				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
市民大学講座におけるオンライン講座等の実施		生涯学習課や公民館での市民大学講座におけるオンライン・オンデマンド講座の実施				
市民大学アーカイブズの開設		「市民大学アーカイブズ」のコンテンツを新設し、いつでも・どこでも・誰でも学べる環境整備				
リカレント教育の推進		就労支援につながる講座を「リカレント講座」として設定、推進				
達成予定年度	達成状況					
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習課で対面+オンデマンド形式のハイブリッド型講座を実施し、公民館においても、美笹公民館で試行的にハイブリッド型講座を実施した。 市HPで「市民大学アーカイブズ」を公開し、市民がいつでも・どこでも・誰でも学べる環境整備を行い、生涯学習環境の充実を図った。 美笹公民館で「リカレント講座」を2講座実施し、就労支援に寄与した。 			<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習課でのハイブリッド講座実施を定番化し、全公民館でハイブリッド型講座を実施した。また、ハイブリッド型講座が充実するよう庁内各課に働きかけを行った。 図書館や彩湖自然学習センターの紹介動画や講座のダイジェスト版動画を追加し、市民大学アーカイブズの充実を図った。 関係機関との連携により、リカレント講座を全公民館で実施し、リカレント教育の取組を拡充した。 美笹公民館で戸田市商工会と連携したリカレント講座を実施した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

05誰一人取り残さない教育

No.	事業名		担当部局	関連部局			
45	図書館の居場所機能の充実やデジタル化の推進		教育委員会事務局				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
居場所機能の充実		Wi-Fi環境の充実					
図書館利用手続きのデジタル化		市民や関係団体、民間企業等と協働して行う講座やイベント等の実施					
		図書館システム更新による図書館利用手続きのデジタル化（貸出券有効期限更新、自習席座席予約等）					
達成予定年度	達成状況	電子図書の継続的購入による電子図書館の拡充					
2023年度	一部達成						
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> デジタル戦略室に依頼してWi-fiスポットを増設し、館内全域で利用可能となった。 福祉作業所、市内特別支援高校、商工会連合会と協働し、軽食販売やキッチンカー出店を行った。 図書館システム更新に向け、システムの機能要件の整理・調査を行い、仕様書作成等準備を実施した。 電子図書の継続的購入や読み放題パックの追加などにより電子図書館を拡充した。 			<ul style="list-style-type: none"> 図書館開館40周年イベントとして、市民や関係団体、民間企業等と協働し11月3～5日に「40周年としゃかん感謝祭」を実施した。 図書館システム更新によりマイナンバーカードが図書館の貸出券として利用できるようになったほか、利用登録などの図書館手続きやリクエストをwebから受付するなど、図書館利用手続きのデジタル化を進めた。なお、自習座席予約システムは、費用対効果の観点から除外してシステム構築を行った。 中央図書館1階ロビーを活用し、原画展や市内小中学校の児童・生徒の作品展示などを行った。 福祉作業所、商工会連合会と協働し、軽食販売やキッチンカー出店を行った。 				
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況				

06地域の誇りを高める

No.	事業名	担当部局	関連部局			
46	文化芸術・スポーツを推進する条例の制定と施策の推進	市民生活部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
文化芸術を推進する条例の制定		他市事例等の研究、検討	→			
スポーツを推進する条例の制定		文化芸術を推進する条例の制定		→		
		スポーツを推進する条例の制定		→		
達成予定年度	達成状況	条例に基づく文化芸術・スポーツの推進			→	
2023年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術を推進する条例については、関連法令等や他自治体の状況調査を行い、条例制定に向けた準備・検討を実施した。 スポーツを推進する条例については、関連法令等や他自治体の状況調査、戸田市スポーツ推進審議会での条例案の検討など、条例制定に向けた準備・検討を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術を推進する条例については、当初、2023年度中の作成・制定予定であったが、検討委員会を設置して内容を審議することとし、2024年度作成・制定へ計画を変更した。2023年度は関連法令等や他自治体の状況調査を行い、条例制定に向けた準備・検討を実施した。 スポーツを推進する条例については、戸田市スポーツ審議会での条例案の検討やパブリックコメントなどを実施して、条例を制定した。(令和6年4月1日施行) 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

06地域の誇りを高める

No.	事業名	担当部局	関連部局			
47	スポーツ振興に資する戸田市スポーツセンター建て替えの検討	市民生活部	企画財政部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
現状、ニーズの把握、調査等の実施		市民、スポーツ団体、議会等からの意見の整理、調査、協議等の実施	→			
有識者会議等の開催		スポーツセンターのあり方の方向性の検討	→			
達成予定年度		達成状況				
2025年度		一部達成				
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<p>・スポーツセンターを取り巻く環境の変化や様々な意見や状況を踏まえ、来年度のスポーツセンター再整備方針策定業務に関する準備を進めた。</p>			<p>・公共施設等総合管理計画の改定内容との整合性を図りつつ、今後のスポーツセンターのあり方について複合的に検討していくため、調査・検討業務を実施した。</p>			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

06地域の誇りを高める

No.	事業名	担当部局	関連部局			
48	戸田市文化会館を活用した市民が誇れる音楽イベントの実施	市民生活部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
音楽イベントの実施		文化事業補助金を活用した音楽祭の実施				
		文化会館と共催の音楽イベントの実施				
達成予定年度	達成状況					
2024年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 文化事業補助金を活用した戸田市音楽祭を実施した。 新たな取り組みとして、スタインウェイピアノ体験会イベントを実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> 戸田市音楽祭において、市民が誇れる音楽イベントとして、著名人を招いたコンサートを開催した。また、市民が企画する小規模公演に対し助成金を支給する「“あなた”が創るコンサート」を新たに実施した。7団体の応募があった。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

06地域の誇りを高める

No.	事業名	担当部局	関連部局			
49	地域活性化に向けた「ボートのまちづくりコンソーシアム」の設置	市民生活部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
コンソーシアムの設置		コンソーシアムの設置、参加者募集				
		情報発信、意見交換会等の実施				
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 関係団体との調整や要綱案の検討をするなど、来年度のボートのまちづくりコンソーシアム設置に向けた準備・検討を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> 競技団体や県、地元町会など関係団体との調整を実施した上で、設置要綱を策定し、「ボートのまちづくりコンソーシアム」を設置した。 第一回コンソーシアムを令和6年3月に戸田公園管理事務所にて開催し、ボートのまちづくりに関する協議を行った。 協議においては、市民に対するボートの認知度向上やボートのまちづくりとして盛り上げる施策等について意見交換が行われた。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

06地域の誇りを高める

No.	事業名	担当部局	関連部局			
50	著名人やアーティスト・スポーツチーム等との連携による魅力発信	市長公室	市民生活部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
新たな「とだPR大使」の任命		戸田市にゆかりのある著名人等を調査し、「とだPR大使」に任命	→			
「とだPR大使」を活用した魅力発信		「とだPR大使」による広報紙での連載やイベントへの参加、各種メディアやSNSで戸田市の魅力を発信	→			
スポーツチーム等との連携		既存の市内イベントや新たな交流イベントによるスポーツチーム等と市民の交流機会創出	→			
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 新たな「とだPR大使」として、戸田市出身の現役プロサッカー選手、宇賀神友弥選手、長谷川唯選手を任命し、戸田ふるさと祭りのステージイベントにおいて任命式を開催した。 「とだPR大使」に戸田マラソンin彩湖2022のスターターやステージイベントに出演いただき市の魅力発信に貢献していただいた。 戸田マラソンin彩湖2022においては、東京ヤクルトスワローズと連携し、マスコットキャラクター（つばみ）のイベント出演やプレゼント提供をいただき、大会を盛り上げた。 			<ul style="list-style-type: none"> FIFA女子ワールドカップに出場した「とだPR大使」長谷川唯選手の壮行会やパブリックビューイングなど、「とだPR大使」と連携し市民を巻き込んだイベントを開催した。 戸田マラソンin彩湖2023においては、東京ヤクルトスワローズと連携し、マスコットキャラクター（つばみ）のイベント出演やプレゼント提供をいただいた。また、ヤクルトレビズと連携し、選手にゲストランナーやトークイベントへ参加していただき、大会を盛り上げた。 戸田市に拠点を置くラグビーチーム「ヤクルトレビズ」と連携事業の実施に向けた包括連携協定を締結した。 戸田市に拠点を置く女子ソフトボールチーム「戸田中央メディックス埼玉」と連携事業の実施に向けた包括連携協定を締結した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

06地域の誇りを高める

No.	事業名	担当部局	関連部局			
51	ふるさと納税を活用した地域の商品やサービスの魅力発信	環境経済部	市長公室			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
ふるさと納税利用による寄附件数の増加		ふるさと納税取扱サイトの拡充	→			
返礼品取扱事業者の増加		ふるさと納税活用についての調査研究	→	→		
		専門事業者等との連携による返礼品充実	→	→		
達成予定年度	達成状況	市内事業者への周知及び返礼品協力依頼	→			
2025年度	一部達成	寄附者への返礼品PRの強化	→			
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税取扱サイト拡充として、新たにふるさと納税取扱サイトである「ふるなび」「楽天ふるさと納税」での取扱を開始し、市内産品のPR強化及び寄附受付等に係るサービス向上を図った。 市内事業者への周知や返礼品充実に向けた協力をいただくため、事業者への個別訪問を行った。また、専門事業者と連携し、本制度を市内産品や自社PR等に活用いただくための事業者向け勉強会を実施した。 ふるさと納税を活用した地場産品や地域の魅力発信のための取組等を調査し、新規寄附者向けのPR方法だけでなく、これまでに寄附いただいた方との継続した関係づくりのための手法を検討した。 上述の取組により、協力事業者数や返礼品数が増加し、かつ寄附件数も増加した。 			<ul style="list-style-type: none"> 国によるふるさと納税の運用や返礼品登録に係る基準を厳格化する制度改正が実施された中であったが、その改正を踏まえつつ、事業者訪問等の実施や事業者からの登録相談対応を行い、取扱事業者及び返礼品を拡充した。 上記の取組と併せ、返礼品を情報誌へ掲載する等のPRを実施した結果、本市への寄附件数及び寄附金額が増加した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

06地域の誇りを高める

No.	事業名	担当部局	関連部局			
52	公民館や町会会館へのWi-Fi環境整備による多世代交流の推進	市民生活部	教育委員会事務局、健康福祉部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
町会会館等へのWi-Fi環境整備に係る補助金制定		無線LAN環境等の整備に係る補助金及び維持管理に係る補助金を制定し、制度概要等を各町会・自治会に周知	→			
無線LAN環境整備		各町会・自治会の無線LAN環境整備の相談対応及び補助金交付	→	→	→	
無線LAN環境を活用した多世代交流の推進		無線LAN環境を活用した多世代交流の推進	→	→	→	
達成予定年度	達成状況					
2024年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・町会会館等へのWi-Fi環境整備に係る補助金として、2022年度から3年間の期間限定のデジタル環境整備補助金と、町会・自治会活動支援補助金を整備し、21町会・自治会の利用があった。 ・Wi-Fiを活用した町会・自治会での取り組みについて、町会連合会の会議で事例紹介を行った。 ・市内3か所の福祉センター（公民館）の貸室の一部にWi-Fi環境を整備するとともに、活用方法について調査・研究を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・町会会館等へのWi-Fi環境整備に係る補助金を継続した（2024年度まで）。 ・町会連合会にて、Wi-Fi活用方法についての研修会を実施した。 ・各公民館において、オンデマンド講座やサークル活動紹介を実施した。 ・公民館と福祉センターの連携によるWi-Fiを活用した交流事業について検討を行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

06地域の誇りを高める

No.	事業名	担当部局	関連部局			
53	子ども一日市長体験や市長ダイアログ(対話)の実施	市長公室				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
「子ども一日市長体験」開催		子ども一日市長体験や市長ダイアログ(対話)の企画・検討	→			
「市長ダイアログ(対話)」開催		「子ども一日市長体験」開催		→		
		「市長ダイアログ(対話)」開催		→		
達成予定年度	達成状況					
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施について検討。子ども一日市長体験は、子どもたちが市長の執務を模擬体験できるような事業とすること、市長ダイアログ(対話)は様々な市民や団体と意見交換できるような事業とすることとした。 ・2022年度はコロナ禍により、事業実施を見合わせた。 			<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年9月7日に子ども一日市長体験を実施した。 ・参加者の募集については、中学生社会体験チャレンジにより行った。 ・決裁や模擬施政方針発表の模擬体験を通じ、子どもたちに市政への関心を持ってもらい、地域の誇りを高めることができた。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

06地域の誇りを高める

No.	事業名	担当部局	関連部局			
54	地域担当職員制度の全市展開による地域活性化の推進	市民生活部				
	評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	地域担当職員の選任	5地区全てにおいて地域担当職員制度の開始				
		地域の実情や課題についての話し合いによる、地域の活性化推進				
	達成予定年度	達成状況				
	2022年度	達成				
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<p>・地域担当職員を市内5地区に選任し、任命式、勉強会を実施した。5月から8月にかけて、地域担当職員がそれぞれの地区と顔合わせし、活動を進めた。情報共有するため、リーダー・サブリーダー会議の実施、ファイルサーバー上で活動状況をみられる仕組みを整えた。</p>			<p>・全地区に導入し、任期2年の最終年度となり、各地区でのイベントや会議に参加した。 ・地域の実情や課題について認識を深めるため、動画による活動報告を行った。</p>			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

07環境と経済の好循環

No.	事業名		担当部局	関連部局			
55	SDGs推進企業を認証する「とだSDGsパートナー制度」の創設		環境経済部				
	評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
	認証制度の創設	制度の調査研究、設計、創設	→				
		SDGs啓発のための事業者研修の開催		→			
		SDGs推進企業を認証する「とだSDGsパートナー制度」の認証		→			
	達成予定年度	達成状況					
	2022年度	達成		→			
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> 企業向けのSDGsパートナー制度について先進市をはじめとした調査研究を行い、制度設計を行った。 令和4年12月1日に「とだSDGsパートナー制度」を創設し申請企業に対する認証を開始するとともに、同月12日に戸田市商工会、日本政策金融公庫及び埼玉県と連携し、キックオフセミナーを開催した。 制度周知を図るため、戸田市商工会と連携し各団体の理事会や会合の場において、パートナー制度の説明を行い、パートナー制度の普及促進を図った。 			<ul style="list-style-type: none"> パートナー認定した企業に対するインセンティブとして「見える化プレート」等の交付を実施し、市内事業者のSDGs活動をさらに推進した。 パートナー企業のSDGs宣言内容を市HPや戸田市商工祭などで積極的に外部公表し、事業者のSDGs活動の見える化をさらに推進した。 戸田市商工会と連携し、SDGs動画制作支援等のインセンティブを創設し、市公式YouTubeで公開するなど市内事業者のSDGs普及促進を図った。 				
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況				

07環境と経済の好循環

No.	事業名		担当部局	関連部局			
56	循環型社会に向けたプラスチックごみや食品ロスの削減と3Rの推進		環境経済部				
評価指標		実施項目		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
戸田市推奨ごみ袋の導入		戸田市推奨ごみ袋の導入・利用促進		→			
戸田市版プラスチック・スマートアクションの策定		戸田市版プラスチック・スマートアクションの策定		→			
食品ロス削減推進計画の策定		市民のプラスチック削減アイデアコンテストの開催、企業連携によるプラスチック削減の実践		→			
達成予定年度	達成状況	食品ロス削減推進計画の策定		→			
2024年度	一部達成	食品ロス削減推進計画によるフードドライブの取組拡大		→			
2022年度 進捗状況				2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・ポリエチレンの使用割合を抑えた推奨ごみ袋について、協力事業者との協定を締結し、推奨ごみ袋の贈呈式を実施した。市内スーパー、ドラッグストア等での販売や、町会へのごみ袋の試験配布により、ごみ袋の利用促進とプラスチック削減を図った。 ・プラスチック・スマートアクションの策定に向けて、他自治体のプランの研究を行い、プラスチック削減アイデアコンテストの開催も含めた次年度の予算措置を行った。 ・食品ロス削減のため、市内でのフードドライブの実施拠点の拡大の推進について、町会やまちづくり協議会への普及啓発を行うと共に、食品ロス削減推進計画について、蕨戸田衛生センター組合等と策定に向けた調整を行った。 				<ul style="list-style-type: none"> ・推奨ごみ袋の利用促進のため、町会自治会へのあっせんを行うとともに、物価高対策（暮らしトランスフォーメーション）において市民に広く配布した。 ・プラスチック削減アイデアコンテストを開催し、入賞アイデアや企業の取り組みを含めた戸田市版プラスチック・スマートアクションを策定した。 ・食品ロス削減推進計画について、2024年度に蕨戸田衛生センター組合及び蕨市と共に策定する一般廃棄物処理基本計画に包含するための検討や、サンプル調査を進めた。 ・市内でのフードドライブの取組拡大について、町会をはじめとした実施拠点への普及啓発を行い、企業から災害備蓄品などの提供があり、公民連携により民間企業がこども食堂に配布した。 			
2024年度 進捗状況				2025年度 進捗状況			

07環境と経済の好循環

No.	事業名	担当部局	関連部局			
57	2050年CO2実質排出ゼロに向けた「ゼロカーボンシティ宣言」表明	環境経済部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
温室効果ガス排出量削減目標の変更		他自治体等動向調査・施策等研究	→			
「ゼロカーボンシティ宣言」の表明		温室効果ガス排出量削減目標等の見直し及び策定	→	→		
		「ゼロカーボンシティ宣言」表明			→	
達成予定年度	達成状況	重点施策の実施			→	→
2024年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・現行の環境基本計画の中間見直し(2025年度予定)を前倒して実施するため、「埼玉県地球温暖化対策実行計画」(2023年3月改定)や他自治体の計画を参考に、改定の方向性を検討した。 ・2023年度に温室効果ガス排出量削減目標の見直しや現行計画の改定を行うため、予算措置を行った。 ・関連企業との打合せを行い、公民連携等による重点施策実施の可能性を研究した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・2050年ゼロカーボンシティの実現を見据えた戸田市環境基本計画の改定を行い、温室効果ガス排出量削減目標を見直すとともに、重点施策を検討し、2024年度の予算措置を行った。 ・目標値の見直し、計画の改定、重点施策の検討に当たっては、環境審議会や策定委員会(課長級)などの検討組織にも内容を諮り、実施した。 ・重点施策の一つである美里町との森林整備等によるカーボンオフセット事業の実施にあたり、協定締結を行った。 ・年度末の計画の改定に合わせて、2050年ゼロカーボンシティの表明を行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

07環境と経済の好循環

No.	事業名	担当部局	関連部局			
59	商工会との連携によるプレミアム商品券の発行の検討	環境経済部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
プレミアム商品券の発行		商工会との調整及びプレミアム商品券制度の検討・設計	→			
		商工会との連携によるプレミアム商品券の発行		→	→	→
		プレミアム商品券発行をとおしたフィードバック、持続可能な制度とするための検討			→	→
達成予定年度	達成状況	持続可能なプレミアム商品券発行事業の創設				→
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・商工会とプレミアム商品券制度について調査検討、設計を行った。 ・継続可能なデジタル型のプレミアム商品券の実施を商工会と調整し、予算要求を行った。 ・商工会においてプレミアム商品券事業準備委員会を組成するよう調整し、オブザーバーとして参画した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・商工会が実施主体となるプレミアム付電子商品券事業実行委員会を組成し、業者選定など準備業務を行った。 ・第1弾となるプレミアム付電子商品券事業「TODAPAY」を、9/18～翌1/31に実施した。(プレミアム率30%、25,000セット) ・2024年度の第2弾に向け、抽選申込等の準備、調整を実施した。 ・2024年3月8日より第2弾の抽選申込及び市役所市民課前スペースにおいて高齢者向けサポート窓口を開始した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

07環境と経済の好循環

No.	事業名	担当部局	関連部局			
60	公共事業の発注・施工時期の平準化による地元企業の受注機会確保	総務部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
地元企業の受注機会確保の推進		発注時期の平準化の推進	→			
		地元企業への優先的発注の推進	→			
		地元企業が受注しやすい制度、契約方法の検討及び実施	→			
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・債務負担行為の積極的な活用等により、施工時期の平準化を推進した。 ・地元企業の優先発注及び複数年契約の入札を実施した。 ・地域要件を市内、準市内とする工事入札においては、実績要件を緩和し、原則として、企業実績、配置する技術者の実績を求めないこととして実施した。 ・地域要件の拡大について、入札案件に応じて、細かく要件設定を行い、市内業者の受注機会確保を推進した。 ・現場代理人の常駐規定緩和により、市発注工事と県発注工事を兼務可能とするよう、要綱改正を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> ・債務負担行為の積極的な活用等により、施工時期の平準化を推進した。 ・地元企業の優先発注及び複数年契約の入札を実施した。 ・地域要件を市内、準市内とする工事入札においては、実績要件を緩和し、原則として、企業実績、配置する技術者の実績を求めないこととして実施した。 ・地域要件の拡大について、入札案件に応じて、細かく要件設定を行い、市内業者の受注機会確保を推進した。 ・建設工事における配置技術者の兼任要件の緩和を行い、技術者数が十分でない市内業者における受注機会の確保を図った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

07環境と経済の好循環

No.	事業名		担当部局	関連部局			
61	人と動物の共生を推進する条例の制定と動物愛護施策の推進		環境経済部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
人と動物の共生を推進する条例の制定		他自治体等の調査・施策の研究	→				
飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金制度の見直し		条例案検討、パブリックコメント		→			
		人と動物の共生を推進する条例の制定		→			
達成予定年度	達成状況	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助金制度の見直しと改定	→				
2023年度	達成	条例に基づき、地域猫の不妊・去勢手術補助金制度などの活用による動物愛護の推進		→			
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況				
<p>・人と動物との共生社会の推進に関する条例について、他自治体の条例内容や施策の研究を行い、条例(案)を作成し、パブリック・コメントを実施した。</p> <p>・飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金について、これまでの申請実績をふまえたうえで、補助金額の拡大や手続きの簡素化を含めた補助金要綱の改正を行い、2023年度から施行することとした。</p>			<p>・人と動物との共生社会の推進に関する条例を6月議会に上程、公布日に施行し、動物愛護の精神とペットの適正飼養の普及啓発を行う。</p> <p>・飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金について、新しい制度の周知・啓発を図り活用していただくことにより、動物愛護の推進と地域の困りごとの解決を図る。</p>				
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況				

07環境と経済の好循環

No.	事業名	担当部局	関連部局			
62	「市の鳥」制定や新たな里地保全の推進による生物多様性確保の推進	環境経済部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
「市の鳥」制定		候補種の中から最も票を集めた鳥を「市の鳥」とする市民アンケートの実施、制定及び周知				
里地の設置箇所数		新たな里地を市民と共に発掘し、自然再生に向けた保全活動を実施				
達成予定年度		達成状況				
2023年度		一部達成				
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<p>・「市の鳥」制定については、戸田市に関心を持つすべての方を対象にアンケートを実施し、候補種10種のうち最も多くの票を集めた「カワセミ」を「市の鳥」として制定した。また、制定以後には、市ホームページやSNS等による周知、カワセミに焦点を当てた緑化研修会の開催、モチーフ作品の募集、カワセミマップづくりの実施、啓発品グッズの作成を行った。</p> <p>・里地の設置候補地として、彩湖・道満グリーンパークを選定し、指定管理者と調整を図った。</p>			<p>・昨年度制定した「市の鳥カワセミ」を市ホームページやSNS等で周知したほか、カワセミモチーフ作品の募集・展示、LINEを活用したカワセミ探しイベントを行い、認知向上が図られた。</p> <p>・里地の設置について、先行自治体の調査・研究を進めた結果、市の中心を拠点に緑を守り育てる活動を市内各所の公園に波及させていく方針とした。</p>			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

07環境と経済の好循環

No.	事業名	担当部局	関連部局			
63	「サクラソウプロジェクト」等の花と緑を守り育てる施策の推進	環境経済部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
サクラソウの普及活動件数		サクラソウ苗・グッズの配布、催し開催等の普及活動の実施	→			
サクラソウ栽培の安定化		荒川流域原産のサクラソウの栽培方法を研究し、市内各所で見られるよう公園等での栽培実施	→			
達成予定年度		達成状況				
2025年度		取組中				
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・サクラソウの普及活動については、市内公共施設での展示と「さくらそう祭り」において、園芸種を配布することで、知名度の向上に繋がる啓発活動を行った。 ・サクラソウ栽培の安定化については、栽培が難しいサクラソウの試験的な栽培として、後谷公園に苗の植え付けを行った。 			<ul style="list-style-type: none"> ・市内公共施設での展示や「さくらそう祭り」等の催しを実施した。また、市内保育園への園芸種の拡充配布、荒川流域産の固有のサクラソウを市内小中学校で展示する等、「市の花」サクラソウが身近に感じられるような普及啓発を図った。 ・園芸種のサクラソウを市内のいくつかの公園に植え付け、栽培方法や栽培環境について、考察を行った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

08豊かな住環境づくり

No.	事業名	担当部局	関連部局			
64	「戸田市バイシクルシティ推進プラン」の策定と自転車まちづくりの推進	都市整備部	環境経済部			
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
「戸田市バイシクルシティ推進プラン」の策定	「戸田市バイシクルシティ推進プラン」の策定					
自転車通行空間整備の整備延長(3.24km)	自転車が安心して通行できる自転車通行空間整備の推進					
シェアサイクルポート設置数(60箇所)	公共施設及び民間企業との連携による商業施設等へのシェアサイクルポートの設置促進					
達成予定年度	達成状況	市内商業と地域の活性化を目的としたサイクリングロードマップの作成				
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> 「戸田市バイシクルシティ推進プラン」の策定に向けて自転車利用に関するアンケートを実施し、利用実態や現状の課題等を把握した。 シェアサイクルポートについては、JR3駅周辺や公園、公共施設などに設置を進め、市内のポート数は48箇所となった。 サイクリングロードマップの作成に向けて、関連部局と掲載店舗やルート、配布形態などの検討を行った。 自転車通行空間の整備を0.5km実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> 策定委員会を開催し、委員会での意見等を踏まえ、「戸田市バイシクルシティ推進プラン」を策定した。 シェアサイクルポートをJR3駅周辺や公園、公共施設などに設置を進め、市内のポート数は公有地、民有地合わせて66箇所となった。 関係部局と連携し、戸田市サイクリングマップ(TODA CYCLING MAP)を完成させた。 自転車通行空間の整備を1.34km実施した。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

08豊かな住環境づくり

No.	事業名	担当部局	関連部局			
65	バリアフリー基本構想による市内3駅周辺のバリアフリー化の推進	都市整備部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
特定事業計画の作成率 100%		戸田市バリアフリー基本構想で設定した特定事業計画の作成				
特定事業の着手率=(完了+継続+実施中)÷全体事業数 47%		戸田市バリアフリー基本構想で設定した特定事業計画の進捗管理				
バリアフリーマップの改善		バリアフリーマップの操作性の向上、掲載情報の充実等				
達成予定年度	達成状況					
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市バリアフリー基本構想で設定した特定事業計画については、全て作成することができた。 ・2021年度末における特定事業の着手率は、38.9%であった。目標である47%を達成できるよう関係事業者との連携を密に行っていく。 ・バリアフリーマップの操作性向上のため、関係課と課題を共有し、解決策の検討を行った。また、提供するバリアフリー情報の見直しを行い、掲載情報の充実を図った。 			<ul style="list-style-type: none"> ・特定事業計画の進捗状況について、関連事業者に照会し、取りまとめを行った。 ・2022年度末における特定事業の着手率は、41.4%であった。目標である47%を達成できるよう関係事業者との連携を密に行っていく。 ・既存のバリアフリーマップで対応が難しい音声読み上げや、施設設備の情報検索について、市ホームページを活用し、操作性の向上を図った。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

08豊かな住環境づくり

No.	事業名		担当部局	関連部局			
66	新曽土地区画整理事業の効率的な推進と北戸田駅西口駅前整備		都市整備部	企画財政部			
評価指標		実施項目		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
北戸田駅西口駅前交通広場の完成		北戸田駅西口駅前整備実施による市民の憩いの場の創出		→			
調整池整備手法の抜本的な見直し		現行の調整池計画見直しに係る関係者協議（河川、下水道、公園、県、隣接市等）		→			
道路の整備延長		整備済み施設を活用した調整池の再配置及び水路の再検討			→		
達成予定年度	達成状況	調整池計画の策定（池の構造検討、概算工事費の算定等）				→	
2025年度	取組中	物件移転の計画的な実施による道路整備の推進		→			
2022年度 進捗状況				2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 北戸田駅西口駅前交通広場及び電線共同溝の設計を実施した。なお、市民ワークショップについては、令和5年3月15日に実施。 調整池計画の見直しに向けた調査について部内PTを活用しつつ、関係者協議を実施した。 物件移転を順次おこない道路整備を推進した。 				<ul style="list-style-type: none"> 北戸田駅西口駅前の電線類地中化工事に着手した。 2号調整池の構造形式を決定し、工事発注に向けた準備を行った。 調整池計画見直し業務に着手し、整備済み施設を活用した調整池の再配置及び水路の再検討を進めている。（2か年業務） 計画的な物件移転の実施により道路整備を推進した。 			
2024年度 進捗状況				2025年度 進捗状況			

08豊かな住環境づくり

No.	事業名	担当部局	関連部局			
67	彩湖・道満グリーンパークの大規模リニューアルによるにぎわい創出	環境経済部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
彩湖・道満GPリニューアル方針の策定		専門家等の意見を踏まえた大規模リニューアル方針の策定				
既存公園施設の新たな利活用件数		有料公園施設の平日稼働を高める活用、公園内未利用地の利活用				
公園隣接箇所の利活用件数		公園敷地に隣接する彩湖湖面周りなどの利活用				
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・彩湖・道満グリーンパークGP方針の策定のため、同公園隣接の未利用地及び国河川浄化施設を利活用する可能性を検討し、方針（素案）策定の行程をまとめた。 ・既存公園施設の新たな利活用を図る社会実験を実施し、有料公園施設の平日稼働を高める社会実験として、テニスコートの商業的活用を1件実施した。なお、公園内未利用地の利活用を図る社会実験は未実施となった。 ・公園敷地に隣接する彩湖湖面周りなどの利活用については、社会実験の公募が契機となり、利活用を希望する事業者があり、事業者視点でキャンピングのニーズがあることを把握した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・彩湖・道満GPの魅力向上を図るため、彩湖の湖面周りや彩湖自然学習センター周辺も含めたエリア拡張を目指し、国等の施設管理者と利活用に関する協議・調整を行い、事業計画を検討した。 ・彩湖・道満GPに賑わいをもたらす新たな活用アイデアを募集し、指定管理者である戸田市水と緑の公社のコーディネートのもと、計4件の社会実験を実施し、日常では体験できないコンテンツの提供を図った。 ・指定管理者である戸田市水と緑の公社は、彩湖の湖面周りや彩湖自然学習センター周辺のエリアを活かした新たなソフト事業の取組を検討した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

08豊かな住環境づくり

No.	事業名	担当部局	関連部局			
69	市民ニーズを踏まえた公園リニューアル計画の推進	環境経済部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
モデル公園の整備件数		モデル公園の設計・工事の実施	→			
市内公園を利活用する主体者の発掘		公園を利活用する主体者の発掘に向けた社会実験の継続と定着化するスキームの構築	→			
公園の賑わい情報の発信		広報、HPやソーシャルメディアを活用した公園リニューアルのPR推進	→			
達成予定年度	達成状況					
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> モデル公園の設計を1件(累計2件)、モデル公園リニューアル工事の予算化を1件実施した。 3つのテーマの社会実験の公募により、合計16の団体から提案を受け催しを開催した。社会実験の成果として、公園管理者である市が、利活用を図る主体者の思いを受けとめ、公共空間で表現したい催しに公益性を広めるコーディネートを実施したところ、地域に受け入れられる大小様々な賑わいが生まれた。この成果から、利活用の定着化には、主体者の活動が利用者等に受け入れられるwin-winな関係構築が重要であることが判った。また、北部公園野球場の閉場期間の使用を民間事業者認め、民間事業者が主体となり、市内の野球連盟、少年野球連盟、ソフトボール協会、地元町会の理解を得て、活用を図った。 市並びに公園指定管理者がSNS等を活用して、公園を使った催しがあることを発信した。 			<ul style="list-style-type: none"> モデル公園のリニューアル工事(上戸田地区)の実施、モデル公園のワークショップ・設計(美女木地区)の実施、モデル公園のリニューアル工事(下戸田地区)の予算化を図った。 社会実験「その日は〇〇できる公園」では、合計15の団体から提案を受け催しを開催し、約12,000人が参加した。社会実験の成果として、公園管理者である市が、利活用を図る主体者の思いを受けとめ、公共空間で表現したい催しに公益性を広めるコーディネートを実施したところ、地域に受け入れられる大小様々な賑わいが生まれた。地域に受け入れられる催しは、賑わいを創出することに加え、市の施策推進や地域課題の解決への糸口を秘めていることが判った。 市並びに公園指定管理者がSNS等を活用して、公園を使った催しがあることを発信した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

08豊かな住環境づくり

No.	事業名	担当部局	関連部局			
70	上戸田川・さくら川や水路の着実な整備と水辺再生の推進	水安全部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
上戸田川河道整備率	13%→20%	上戸田川の河道整備(市役所南通りまでの延長約60mの整備)				
さくら川護岸改修率	46%→61%	さくら川の護岸改修(背水区間をはじめとした延長約480mの整備)				
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・上戸田川の河道整備(約38m)は、令和4年度から令和5年度にかけての継続工事で実施。完了すれば整備率は約17%となる。 ・さくら川の護岸改修は、その1工事(約80m)とその2工事(約49m)を令和5年度への繰越工事で実施。完了すれば整備率は約53%となる。 			<ul style="list-style-type: none"> ・上戸田川の河道整備は、令和4年度から令和5年度にかけての継続工事(約38m)が完成し、整備率は約17%となった。また、令和5年度から令和6年度にかけての継続工事で、約30mの整備を実施中。 ・さくら川の護岸改修は、令和4年度の繰越工事であるその1工事(約80m)とその2工事(約49m)が完成し、整備率は約53%となった。また、令和5年度から令和6年度にかけての継続工事でその1(約50m)、その2(約46m)の整備を実施中。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

08豊かな住環境づくり

No.	事業名	担当部局	関連部局			
71	彩湖自然学習センターを拠点とした新たな水辺環境エコツアーの創設	教育委員会事務局	環境経済部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
水辺環境エコツアーの創設		市の鳥に関連した野鳥観察ツアーや、カヌーを活用したエコツアー等の検討・実施	→			
		荒川上流河川事務所等と調整・検討した新たな体験ツアーの実施	→			
		民間企業等と協働して行う講座やイベント等の実施及びイベント等のセンターPRの促進	→			
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・10月1日に市の鳥がカワセミに決定したことに伴い、11月にカワセミについて学ぶ野鳥観察会を実施した。また、カヌーを活用したエコツアーについて、カヌーを使用した野鳥観察会の実施に向けた検討を行った。 ・荒川上流河川事務所と調整した新たな体験ツアーとして、初めて彩湖にて戸田での伝統漁法を学ぶ投網体験を実施した。 ・4月に水と緑の公社主催のさくらそう祭りへの参加、7月のララガーデン川口での夏休みの自由研究のコンテンツ提供のほか、イオン北戸田でパネル展を実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・カヌーを活用した野鳥観察会を2回実施した。 ・4月に水と緑の公社主催のさくらそう祭りへの参加のほか、市内公共施設でのパネル展を拡大して実施し、更なる彩湖自然学習センターのPRを促進した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

08豊かな住環境づくり

No.	事業名	担当部局	関連部局			
72	荒川や市内河川空間のオープン化による水辺のにぎわい創出	環境経済部	水安全部			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
河川空間を利活用する主体者の発掘		市内河川を利活用する主体者の発掘に向けた社会実験の継続と定着化するスキームの構築	➔			
達成予定年度	達成状況					
2025年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> 河川区域内にある公園を含め、新たな利活用を図る社会実験を公募したが、提案がなく実施に至らなかった。 笹目川とことん活用連絡会（事務局：戸田市河川課）により、清掃イベント「笹目川 Let'sPick Up!」と利活用イベント「2022笹目川秋フェスタ」が開催された。 			<ul style="list-style-type: none"> 河川区域内にある公園エリア外の未利用地の活用を目指していく中で、社会実験「その日は〇〇できる公園」でアイデアを募集したところ、荒川親水公園においては、防災意識の向上にも資するソロキャンプの催しやスポーツ振興にも資するディスクゴルフの催しが開催され、河川敷の活用が図られた。 笹目川とことん活用連絡会（事務局：戸田市河川課）により、清掃イベント「笹目川 Let'sPick Up!」と利活用イベント「2023笹目川秋フェスタ」が開催された。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

09未来志向の行政

No.	事業名	担当部局	関連部局			
73	原則すべての行政手続きをスマートフォンで完結させるデジタル化	企画財政部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
行政手続きのデジタル化	ライフイベントに応じた電子申請の構築・運用開始	→				
	LINE申請機能の構築・運用開始	→				
	スマートフォンで完結される申請を拡充するとともにLINE等による電子申請を拡充		→			
達成予定年度	達成状況					
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> ・<ライフイベントに応じた電子申請の構築・運用> 故人や遺族の状況に応じて、必要な手続きを抽出し、申請書等の作成補助、関係所属・関係機関案内等のサービスを行う「おくやみコーナー」を開始した。 ・<LINE申請機能の構築・運用開始> 戸田市公式LINEによる「子育て・教育等の市政関連情報の配信」、「産前産後支援ヘルプサービス等の諸手続きの申請」、「公園・道路等において、不具合・損傷状況等の住民からの通報」サービスを開始した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・窓口職員が聞き取りにより申請書を作成することで、利用者の記入負担軽減を図る「書かない窓口」サービスを市民課他にて開始した。 ・戸田市公式LINEによる「粗大ごみ収集申し込み」サービスを開始した。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

09未来志向の行政

No.	事業名	担当部局	関連部局			
74	原則すべての使用料や手数料の支払いをキャッシュレス化	企画財政部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
庁内収納のキャッシュレス化	キャッシュレス対応のPOSレジや小型端末の導入により庁内収納のキャッシュレス対応					
公共施設のキャッシュレス化	キャッシュレス対応のPOSレジや小型端末の導入による公共施設のキャッシュレス対応					
達成予定年度	達成状況					
2025年度	一部達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<p>・証明書交付手数料等の支払いにおいて、本庁舎（市民課、市民税課、固定資産税課、収納推進課）、美笹支所、戸田公園駅前出張所及び東部連絡所にて、従来のレジスタからPOSレジスタへ入れ替え、キャッシュレス決済端末を導入した。また、市民医療センターは、既に開始しているキャッシュレス決済（クレジットカード）に加え、キャッシュレス決済端末（QRコード）単体を導入した。キャッシュレス決済の利用率は約11%となっている。</p>		<p>・一時保育料、学童保育料、ごみ収集手数料等の支払いにおいて、本庁舎（こども家庭支援室、保育幼稚園課、児童青少年課、文化スポーツ課、環境課、市民課）及び庁外拠点（保育園、学童保育室等）でのキャッシュレス決済端末を導入した。 ・スポーツ施設予約システム及び公共施設予約システムの更改に合わせて、施設利用料の支払いにおいて、予約システムでのキャッシュレス決済対応及び、施設利用窓口のキャッシュレス端末を導入した。</p>				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

09未来志向の行政

No.	事業名	担当部局	関連部局			
75	AI・RPA導入等の徹底的なDXによる改革とデータ駆動行政の推進	企画財政部	全ての部局			
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
AI・RPA等を導入した事業数		AI・RPA等を活用した情報システムの導入やEBPMによる行政施策の推進				
達成予定年度		達成状況				
2025年度		取組中				
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・AIを活用した総合案内サービス及びRPAを活用した共通基盤システムが導入済みとなっている。2022年度は固定資産税における航空写真AI解析システムを導入した。 ・デジタル庁の「こどもに関する各種データの連携による支援実証事業」に参画し、不登校等の困難を抱える子供の早期発見・支援等に繋げることを目的としたデータ整備及び部局を横断したデータ連携における課題等の整理・検証を行った。 			<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭庁における「こどもデータ連携実証事業」に参加し、教育総合データベースを構築した。また、データ分析を実施するとともに、ダッシュボードの活用を開始した。 ・自治体における業務改革を目的として、「ChatGPTに関する調査研究事業」を開始し、調査研究の成果物として「自治体におけるChatGPT等の生成AI活用ガイド」にて、生成AIの有効性や留意事項の整備を実施した。その結果、職員の文書作成や文書要約等において一定の効果が見込まれることから、「ChatGPT for LGWAN 自治体AI zevo」の導入を実施した。 			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

09未来志向の行政

No.	事業名	担当部局	関連部局			
76	公民連携によるまちづくり実践フィールド「(仮)とだラボ」の設置	企画財政部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
(仮)とだラボの設置		公民連携の現状分析・課題整理、先進事例の調査・研究、(仮)とだラボのコンセプト検討	➡			
		(仮)とだラボの設置	➡			
		(仮)とだラボを活用した公民連携の取組の推進		➡		
達成予定年度	達成状況					
2022年度	達成					
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況			
<p>・2022年10月に、これまでの「公民連携ファーム」を「まちづくり実践フィールド とだラボ」としてバージョンアップを図った。市ホームページ内に市の統計情報や行政計画を取りまとめたラボラトリースペースを設置し、市への事業提案を検討している事業者等が、市の現状分析を行うことができる環境を整備した。また、同ホームページにおいて、事業者等から市への事業提案も案内している。</p>			<p>・事業者等が最新データにより、戸田市の現状を把握し、事業提案できるようにするため、2022年度に新設したラボラトリースペースの掲載データを更新した。 ・具体的な行政課題に対する民間企業等からの提案を受け付けるテーマ型提案を2件募集し、連携事業を実施した。</p>			
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況			

09未来志向の行政

No.	事業名	担当部局	関連部局			
77	新たな社会課題解決手法のコレクティブ・インパクトやSIB導入の検討	企画財政部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
コレクティブ・インパクト、SIBの導入環境の整備	先進事例の調査・研究、導入に向けた課題整理・仕組みづくり	→				
	事業部局へのコレクティブ・インパクト、SIBの導入		→			
	コレクティブ・インパクト、SIBの活用手法やメリットの周知による導入の機運醸成		→			
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<p>・社会課題に対する新たな解決手法として、成果連動型民間委託契約方式（PFS）と、PFSの仕組みに民間からの外部資金を取り入れたソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）について調査研究を行い、PFSの導入可能性を検討することとした。</p>		<p>・指定管理者により運営している市内公共施設施設のうち、2025年度に選定替えを迎える1施設について、次期契約時にPFSの仕組みを導入できるか、その可能性について民間事業者による調査を実施し、導入の可能性があるとの結論を得た。 ・本調査結果を踏まえ、施設管理課において、次期指定管理者の公募においてPFSの仕組みを導入していく。</p>				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

09未来志向の行政

No.	事業名		担当部局	関連部局			
79	一人一改善運動や業務棚卸しによる不断の市役所改革の推進		企画財政部				
評価指標		実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
一人一改善運動の取組件数		全庁業務量調査による業務量の見える化、客観的データに基づく課題分析	→				
業務棚卸しの実施件数		業務改善を先行して実践する事業（モデル事業）の選定、実践		→			
		全庁業務量調査を活用した職員の主体的改善運動を促進する持続可能な仕組みづくり			→		
達成予定年度	達成状況	分析結果や先行事例などを活用した業務棚卸しの推進			→		
2025年度	一部達成	一人一改善運動に係る全庁的な枠組みの設計・実践			→		
2022年度 進捗状況			2023年度 進捗状況				
<p>・業務棚卸しについては、一部の部署を除き各担当を対象とした業務量調査を実施し、既存業務の見える化及び業務改善に係る基礎資料となるデータを完成させた。当該データを用いた既存業務の分析結果等に基づき、試行的に業務改善の検討を実施した。</p> <p>・職員提案制度については、「だれでも」「簡単に」提出できる日常の改善を募集するひとり1カイゼン部門を設けるとともに、提案内容を職員ポータルの既存機能を使い、全庁共有できる環境を整備した。（提案数460件）</p>			<p>・2022年度に実施した業務量調査の結果データについて、各所属において2023年度版に更新及び精査を行い、業務改善に活用した。</p> <p>・業務改善の一層の浸透を図るため、全所属対象のeラーニングによる研修と集合形式の研修を実施した。また、他市の業務手順を閲覧できる環境の整備や、業務改善のモデル事業を選定し、民間事業者のノウハウを活用した伴走型の支援を行い、業務改善を図った。</p> <p>・職員提案制度については、引き続きひとり1カイゼンを中心に改善風土の定着を図った。（提案数402件）</p>				
2024年度 進捗状況			2025年度 進捗状況				

09未来志向の行政

No.	事業名	担当部局	関連部局			
80	公共施設等総合管理計画と公共施設再編プランの見直し	企画財政部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
公共施設等総合管理計画と公共施設再編プランの改訂	公共施設等総合管理計画と公共施設再編プランの現状・考え方の整理					
	有識者を含めた外部委員会の設置、公共施設等総合管理計画と公共施設再編プランの改訂					
達成予定年度	達成状況					
2023年度	達成					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> ・総務省と地方公共団体金融機構の共同事業である「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」のアドバイザー派遣を活用し、考え方の整理を行った。 ・計画改訂に当たり、外部有識者等の視点を取り入れるため、戸田市公共施設等総合管理計画等外部検討委員会を設置し、委員会を開催した。 ・計画の改訂概要を作成し、公共施設等再編推進委員会及び本部会議に諮り、庁内合意形成を図った。 		<ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き、「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」を活用した検討や外部検討委員会での意見を踏まえ、公共施設等総合管理計画等の改訂素案を作成した。 ・パブリック・コメントを実施し、その結果を踏まえて公共施設等再編推進委員会及び本部会議にて改訂原案を決定し、議会への報告を経て、公共施設等総合管理計画等の改訂を行った。 ・公共施設等総合管理計画等の改訂に併せて、公共施設の再編及び保全をより一体的に推進していくため、公共施設再編プラン及び公共施設中長期保全計画を廃止し、新たに「公共施設マネジメントアクションプラン」を策定した。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				

09未来志向の行政

No.	事業名	担当部局	関連部局			
81	市出資法人の統合・連携・活用に関する方針の策定	企画財政部				
評価指標	実施項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
出資法人の統合等に関する方針の策定	現状分析、先進自治体視察					
	庁内関係課を交えた課題整理・あり方等の方向性の検討					
	(仮)外郭団体のあり方検討委員会の設置、方針の策定					
達成予定年度	達成状況					
2025年度	取組中					
2022年度 進捗状況		2023年度 進捗状況				
<ul style="list-style-type: none"> ・外郭団体の見直しに係る手法等について、先進自治体3団体に対して、書面又は電話によるヒアリングを実施した。 ・また、本市の外郭団体の各所管課に対し、外郭団体が抱える課題や、より良い連携関係、今後目指すべき方向性等について、書面及び対面によるヒアリングを実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度に市の所管課に聞き取った質問項目について取りまとめるとともに、外郭団体側からも同様に聞き取りを行い、課題等を把握、整理し、今後の外郭団体のあり方を検討するための基礎資料を整理した。 				
2024年度 進捗状況		2025年度 進捗状況				